

特集

感染症とアレルギー

総説：FluoroSpotおよびELISpotを用いた
様々な研究分野における免疫応答の特性評価

FluoroSpotシリーズ

ELISpotシリーズ

SARS-CoV-2受容体結合試験用試薬

...など

Cosmo Bio News

コスモバイオニュース

10
2023
No.202

自然が生む七色の不思議な木？

*Nature's Wondrous
Appearance*

絵の具で描いたように鮮やかな色が
バランスよく共存する幹は、
自然が生み出した天然の芸術作品。
木が鮮やかな虹色になる仕組みとは。

▶ 詳しい内容は、次のページで紹介！

注目商品

P24 TetraFix

常温で固化する透明なゲルで包埋し、器官／組織／細胞の長期間観察が可能

P27 X線照射済PBMC

抗原提示細胞、フィーダー培養、拡大培養等、細胞刺激に応用可能！

P29 Nano-Secondary[®] (ナノセカンダリー)

高い特異性及び優れた浸透性！免疫蛍光染色 (IF) に最適なナノ二次抗体



特集 感染症とアレルギー

総説 FluoroSpotおよびELISpotを用いた 様々な研究分野における免疫応答の特性評価	1
Mabtech社 FluoroSpotキットシリーズ	3
Mabtech社 ELISpotキットシリーズ	4
ELISpot/FluoroSpot Path : ヒトIFN- γ /IL-2/Granzyme Bキット	6
新型コロナウイルス感染症研究用ELISA (C1-INH複合体検出)	7
新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 受容体結合試験用試薬	8
抗HIV-1由来Vprマウスモノクローナル抗体	10
抗EBNA-LP抗体	10
PepPool : TBEV (C+E), scanning	11
樹状前駆細胞	11
補体と血栓炎症、自然免疫バイオマーカー研究用ツール	12
インターフェロンELISAキット	14
MHC Dextramer® 抗原特異的T細胞検出試薬	15
CD3/CD28 Streptamer® キット (マウス)	16
NeutraKine® IL-6中和抗体	17
ヒトIL-17 ELISpot	18
Q-Plex™ ELISAアレイ測定受託サービス	18
IL-4、IL-5、IL-13、IgE ELISpot	19
B-Cell ELISpot	20
IL-6 High Sensitivity ELISA	20
ダニ由来粗抽出物	21
食物アレルギー検査 FASTKITスリム® シリーズ	22
糖鎖ペプチド合成サービス	23



人と科学のさらなる未来へ

コスモバイオは2023年8月で、40周年を迎えました。

NEW PRODUCTS & TOPICS

P24~ 分子生物

TetraFix ◀注目▶	24
AAV Titration ELISAキット	25
DNA抽出試薬DNAzol® Direct	25
Numacut™ TEVプロテアーゼ	26

P27~ 細胞培養/工学

X線照射済PBMIC ◀注目▶	27
CytoStor™ 細胞保存・輸送用ハイドロゲル	27

P28~ 抗体

RIP3 (RIPK3) 抗体	28
Nano-Secondary® (ナノセカンダリー) ◀注目▶	29
型特異的コラーゲン抗体	29

P30~ 糖類

DEAE-デキストラン	30
-------------	----

P30~ 受託サービス

不死化ヒト気管支基底細胞	30
フローサイトメトリー受託解析サービス	31

P32~ 今月のPickUp コスモ・バイオ製品

蛍光検出器 SMART FCCS	32
------------------	----

お知らせコーナー	33
----------	----

皮がペロリと剥がれると
カラフルに衣替えNature's
Wondrous
Appearance

虹色の幹を持つレインボーユーカリは、幹でも光合成を行うため、樹皮にも葉と同じように、光合成や紅葉に関わる色素成分が含まれています。幹の色彩は、少しずつ剥がれる樹皮が紅葉の原理で色づき、剥がれた時間差と配置が味わいを生む、自然による芸術作品なのです。剥けてすぐの樹皮は、クロロフィルという緑の色素が強いので緑色に見えますが、時間が経過して緑の色素が分解されると「緑」から「紫」「赤」「茶色」と変遷。色は、樹皮に複数ある色素の優劣が分解で変化するほか、緑と赤が合わさって紫に変化したり、赤が酸化して茶色に変化したりして絶妙に組み合わせられます。この木は、北半球に唯一自生するユーカリの種類で、主に紙の原料となるパルプの採取を目的に栽培されています。鮮やかな見た目ながら、精製されるパルプは真っ白になるとか。虹色の幹は、木が生きているからこそその美しさだと言えますね。



感染症とアレルギー

FluoroSpotおよびELISpotを用いた 様々な研究分野における免疫応答の特性評価

免疫応答は、ワクチン開発、がん免疫療法、獣医学、アレルギー研究、移植研究など、幅広い研究領域で極めて重要な役割を果たしています。研究者は、これらの免疫応答を理解し、特徴づけるために、高度な技術とツールを必要としています。イムノアッセイソリューションのリーディングカンパニーであるMabtech社では、これらの分野で非常に重要視されているFluoroSpotおよびELISpotアッセイを提供しています。このレポートは、FluoroSpotとELISpotが、様々な研究領域における免疫応答の特徴付けにどのように使用されるかの概要を紹介しています。

ワクチン開発は、ワクチン候補により誘発される免疫応答の理解に依存します。FluoroSpotおよびELISpotアッセイにより、特異的免疫応答を定量化することでワクチンの有効性を評価できます。また、インターフェロン- γ (IFN- γ) またはインターロイキン-2 (IL-2) などのサイトカイン分泌を測定することで、ワクチン接種者におけるT細胞性免疫応答を評価できます。この情報は、潜在的なワクチン候補の同定とワクチン製剤の最適化に役立ちます。

がん免疫療法では、身体の免疫系を利用して標的となるがん細胞を標的とし破壊します。FluoroSpotおよびELISpotアッセイは、がん研究における免疫応答の特徴付けに役立ちます。サイトカイン分泌またはがん抗原特異的細胞の頻度を測定することで、腫瘍特異的T細胞の存在と機能を評価できます。この情報は、免疫療法治療の有効性のモニタリング、患者の反応の予測、および治療的介入のための新規標的の同定に役立ちます。

Mabtech社の製品は、獣医学研究にも応用されています。動物における免疫応答の研究は、効果的なワクチンの開発、疾患の病因の理解、治療戦略の評価にとって極めて重要です。動物モデルにおける免疫応答を測定することで、ワクチン候補の評価、人獣共通疾患の研究、および様々な獣医学的狀態における免疫機構の研究に役立ちます。

アレルギー反応に関与する免疫応答を理解することは、診断ツールや治療介入の開発に不可欠です。細胞からのサイトカイン分泌を定量化することにより、アレルギー特異的免疫応答を解析することができます。この情報は、特異的アレルギーの同定、個々の感作プロファイルの評価、およびアレルギー特異的免疫療法の有効性のモニタリングに役立ちます。

移植研究は、移植片の受容と長期転帰を改善することを目的としています。FluoroSpotおよびELISpotアッセイは、移植研究における免疫応答の特徴付けにおいて重要な役割を果たしています。サイトカイン産生を測定することにより、研究者らはCMVやEBVのような移植抗原に対するT細胞の反応性を評価するとともに、移植片拒絶反応のリスクを評価することができます。これらのアッセイはまた、免疫抑制療法の有効性をモニタリングし、移植片特異的免疫応答に対する新規介入の影響を評価するのに役立ちます。

FluoroSpotおよびELISpotアッセイは、多様な研究分野における免疫応答の特徴を明らかにするために広く用いられている汎用性のあるツールです。抗原特異的細胞からのサイトカイン分泌を定量するそれらの能力は、ワクチンの有効性、がん免疫療法、獣医学、アレルギー研究、および移植研究に貴重な洞察を提供します。これらのアッセイを活用することで、研究者は免疫応答のより深い理解を得ることができ、複数の分野にわたる診断、治療、疾患管理の進歩につながります。

Cosmo Bio would like to acknowledge and thank the Mabtech AB for providing allergy information presented here.

Mabtech AB社のELISpotキットは、ワクチン開発からがん研究および診断に至るまで、数多くの出版物に掲載されています。参考文献の完全なリストについては、二次元コードをスキャンしてください。



Mabtech社 FluoroSpot キットシリーズ

蛍光ELISpotで複数のサイトカインを同時に検出

MABTECH

Mabtech AB メーカー略号 MAB

FluoroSpotは、タンパク質を分泌する細胞の検出、定量に使用されます。このイムノアッセイは、ELISpotの感度と複数の分析対象物の分泌を同時に調べる能力を兼ね備えています。

特 長

● 希少細胞の同定

FluoroSpotは、細胞内サイトカイン染色の最大500倍の感度を持つ、最も感度の高い細胞アッセイの1つです。

1つの細胞が分析物を分泌すれば、1つのスポットとして検出・可視化されます。

● キネティクスが異なる分析対象物の研究

FluoroSpotでは、複数のサイトカインやイムノグロブリンの放出を単一細胞レベルで調べることができます。活性化後に直接放出されるサイトカインは、細胞内プロセスを操作することなく、より遅い動態を持つサイトカインと一緒に分析することができます。

アプリケーション例

FluoroSpotは高感度なため、ワクチンやがん研究などで多機能な細胞を同定するのに適しています。

様々な分泌プロファイルを検出することで、反応細胞を異なる機能グループに分けることができます。複数のタンパク質を並行して調べることで、同じウェル内で異なる細胞集団を識別する可能性が高まります。

特定の抗原に対する細胞傷害性T細胞応答を調べる解析では、IFN- γ はIL-2、TNF- α 、またはグランザイムBとしばしば一緒に測定されます。刺激剤には通常、ワクチン抗原をカバーするペプチドプールを使用します。

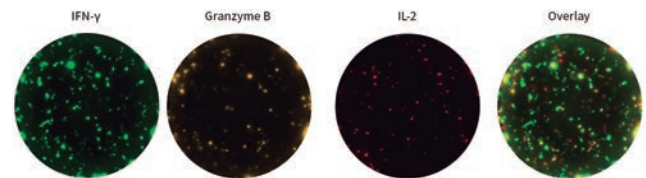


図 同一ウェルから得られた3つの個別画像と、3つのフィルターからの画像を組み合わせたオーバーレイ画像を示すFluoroSpot解析。

キットの種類

● FluoroSpot Flex

その名の通り「フレキシブル」なキットフォーマットで、主要な試薬のみが含まれていますので、お客様ご自身でカスタマイズする場合に有用です。分析物を選択し、10万通り以上の組み合わせを作成することができます。

● FluoroSpot Plus

いわゆる「キット」の形式でお届けする商品です。Mabtech社の柱となる商品群でプレコートプレートや、一般的に必要な試薬が含まれています。有効な分析物の組み合わせとプレコートされたプレートで、時間を節約し、ばらつきを最小限に抑えます。

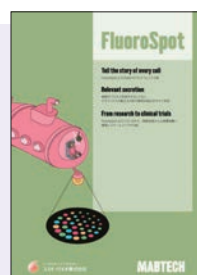
● FluoroSpot Path

Pathシリーズは、特定の抗原を含み、特定の病原体に対する免疫反応を研究するために設計されています。

構成内容	FluoroSpot Flex Build your own kit	FluoroSpot Plus Reproducible おすすめ！	FluoroSpot Path Antigen-specific
FluoroSpot Plate	Non-coated	Pre-coated	Pre-coated
キャプチャー抗体	●	Coated on plate	Coated on plate
検出抗体	●	●	●
蛍光標識二次抗体	●	●	●
抗CD3抗体(ポジティブコントロール)*	—	●	●
抗CD28抗体(共刺激用)*	●	●	●
R848+IL-2(ポリクローナルアクチベーター)**	●	●	●
FluoroSpot エンハンサー	●	●	●
ペプチドプールもしくは抗原	—	—	—
サイズ	1、10プレート分の試薬量	2、10プレート分	1プレート分

* 特定のサイトカイン分析物に含まれます。

** 特定の免疫グロブリン分析物に含まれます。



Mabtech社 FluoroSpotカタログ 配布中！

コスモ・バイオのWebよりご覧いただけます。

検索方法 記事ID検索 978 検索

Mabtech 社 ELISpot キットシリーズ

細胞ベースの免疫アッセイ ELISpot

MABTECH

Mabtech AB メーカー略号 MAB

ELISpotは、分析物を分泌する細胞を**単一細胞レベル**で定量する細胞ベースの免疫アッセイです。100万個に1個の細胞を見つけることができるため、最も感度の高い細胞アッセイの1つと考えられています。そのため、**希少な細胞集団の研究**に特に有効です。

本商品は、一般的に抗原特異的な免疫反応を調べたり、活性化T細胞のサブセットを識別するために使用され、感染症、がん、アレルギー、自己免疫疾患などの研究に応用されています。

Web検索 記事ID 1004

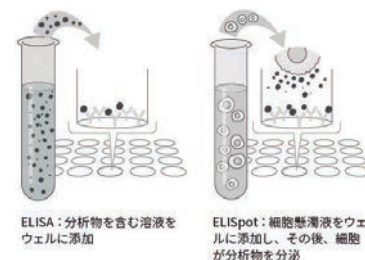
特長

● スケールアップが簡単

ELISpotは堅牢かつ簡便なため、臨床試験中の多くのサンプルを並行して分析したり、異なるタイムポイントで分析するのに適しています。再現性は、数多くの技能試験で繰り返し確認されています。96ウェルプレートで実施し、自動ELISpotリーダーで分析するため、数枚のプレートを連続して迅速に分析することが可能です。

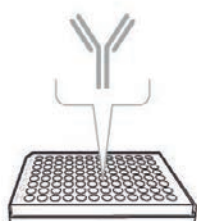
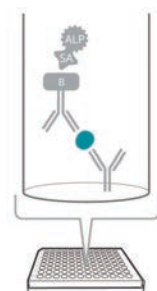
● 過渡的な分析物の捕捉

ELISpotは分泌直後に標的タンパク質を捕捉するため、希釈されすぎたり、サンプルから消えてしまったりするサイトカインを検出することができます。例えば、プロテアーゼで速やかに分解されるもの (IL-2)、バースタンダー細胞に速やかに取り込まれるもの (IL-4)、可溶性受容体に結合するもの (TNF- α) などを検出することが可能です。

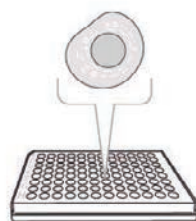


測定原理

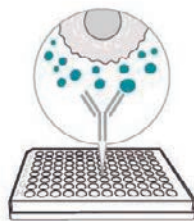
ELISpotは、タンパク質を分泌する細胞の定量に使用されます。ELISpotの手順は以下の通りです。まず、タンパク質特異的なキャプチャー抗体を塗布したプレートのウェルに細胞懸濁液を添加します。刺激剤で処理される中、細胞から分泌されたタンパク質は抗体によって直ちに捕捉されます。細胞を除去した後、ビオチン化タンパク質特異的な検出抗体を添加、次いでstreptavidin-enzyme conjugateを添加します。沈殿基質を添加すると、可視スポットが形成されます。最後に分析対象の細胞が分泌したタンパク質に対応するスポットをELISpotリーダーで読み取ります。



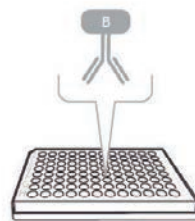
1. コーティング
PVDF 膜プレートにキャプチャー抗体を添加



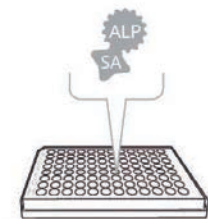
2. 細胞のインキュベーション
細胞と特定の刺激物質を各ウェルに添加し、最適な分析物の分泌を促すためにインキュベーションを実施



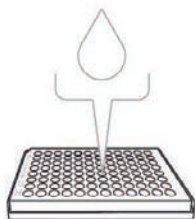
3. 分析物の捕捉
分泌された分析物が活性化細胞周囲にあるキャプチャー抗体に結合



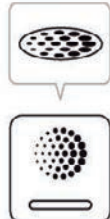
4. 検出抗体
細胞を除去し、ビオチン化検出抗体を添加



5. 二次抗体
酵素検出を可能にするstreptavidin-酵素コンジュゲートを添加



6. 基質の添加
酵素反応により基質が不溶性沈殿を形成し、その結果スポットを形成



7. 解析
ELISpotリーダーでプレートを読み取り、解析。各スポットは、分析物を分泌する細胞に対応

詳細は Web へ

本商品の詳しい技術情報や FAQ、商品リストなど、詳細はコスモ・バイオの Web をご覧ください。

検索方法 記事ID検索 1004 検索

アプリケーション例

サイトカイン分泌細胞の検出

ELISpotは、抗原特異的な免疫反応を調べたり、活性化T細胞のサブセットを識別するために一般的に使用されています。そして、感染症、がん、アレルギー、自己免疫疾患などの研究に応用されています。ワクチン研究においてELISpotは、強力なT細胞応答を誘発する能力を測定し（IFN- γ の分泌を評価するなど）、ワクチンの有効性を定義するためのゴールドスタンダードとなっています。ELISpotを用いた診断法には、結核やSARS-CoV-2感染の有無を抗原に反応したT細胞からのIFN- γ 分泌量を測定することで判定するものなどがあります。

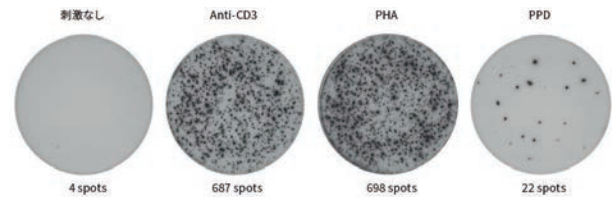


図1 ヒトIFN- γ ELISpot
刺激なし、または抗CD3抗体、フィトヘマグルチニン（PHA）、精製タンパク質誘導体（PPD）で一晩培養した末梢血単核細胞（PBMC）によるIFN- γ 分泌量

抗体産生細胞の検出

B細胞ELISpotアッセイは、分泌された免疫グロブリンを直接測定する数少ないアッセイの1つです。2つの戦略があります。まず、抗体分泌細胞（ASC）を評価することができます。その感度の高さから、特定の抗原に対する希少なASCsの同定が可能です。第二に、ポリクローナル活性化後の循環抗原特異的メモリーB細胞を評価することができます。このようにB細胞ELISpotは、感染症やワクチン接種によって惹起されるB細胞応答を検出するために定期的に使用されています。

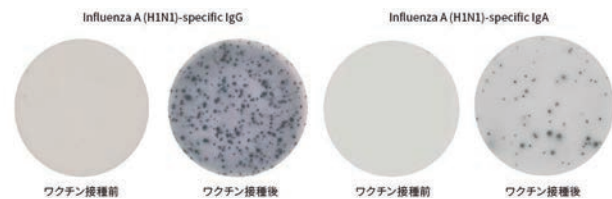


図2 ヒトIgGおよびIgA ELISpot
インフルエンザに対するワクチン接種前後のPBMCsを採取し、インフルエンザA（H1N1）に特異的なIgGおよびIgAの産生をELISpotで解析した。

キットの種類

● ELISpot Flex

その名の通り「フレキシブル」なキットフォーマットで、主要な試薬のみが含まれていますので、お客様ご自身でカスタマイズする場合に有用です。

● ELISpot Pro

本シリーズは、特定の測定項目にのみご利用できる特別仕様のキットです。アッセイに必要なすべての試薬が含まれ、徹底的に検証されており、さらに簡単に迅速なアッセイが可能です。

● ELISpot Plus

いわゆる「キット」の形式でお届けする商品です。Mabtech社の柱となる商品群でプレコートプレートや、一般的に必要な試薬が含まれています。再現性にも優れています。

● ELISpot Path

本シリーズは、より具体的な研究課題に対応したキットです。一部のキットには、病原体に対する細胞応答を研究するのに有用なペプチドプールが付属されています。詳細は本誌p.6をご覧ください。

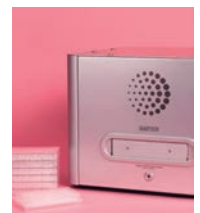
構成内容	ELISpot Flex adaptable	ELISpot Plus Reproducible おすすめ！	ELISpot Pro One-Step detection	ELISpot Path Antigen-specific
ELISpot Plate	—	Pre-coated	Pre-coated	Pre-coated
キャプチャー抗体	●	Coated on plate	Coated on plate	Coated on plate
検出抗体 (ALP/HRP)	—	—	●	●
検出抗体 (biotin 標識)	●	●	—	●
ストレプトアビジン-ALP/HRP	●	●	—	●
基質	—	●	●	●
抗CD3抗体ポジティブコントロール*	—	●	●	●
R848+IL-2ポリクローナルアクチベーター**	●	—	—	●
ペプチドプールもしくは抗原	—	—	—	●
サイズ	4 プレート分の試薬量	2、10、100 プレート分	2、10、100 プレート分	1 プレート分
Webの記事ID	5270	5588	5269	44495

* 特定のサイトカイン分析物に含まれます。 ** 特定の免疫グロブリン分析物に含まれます。

分析(ELISpotリーダー)におすすめな Mabtech ASTOR™

ELISpotプレートを肉眼で分析することは可能ですが、時間を節約し、エラーを最小限に抑えるために、自動化されたリーダーの使用を強く推奨します。Mabtech ASTOR™ はELISpot分析に最適な装置です。plug-and-playのワークフローを可能にします。固定カメラと自動XYテーブルにより、キャリブレーションは不要です。さらに、スポットカウンティングアルゴリズムRAWspot™ は信号処理に基づいているため、1ウェルあたり最大3,000個のスポットを確実に識別することができます。

※本機器は当社グループ会社であるビーエム機器株式会社取り扱いしております。

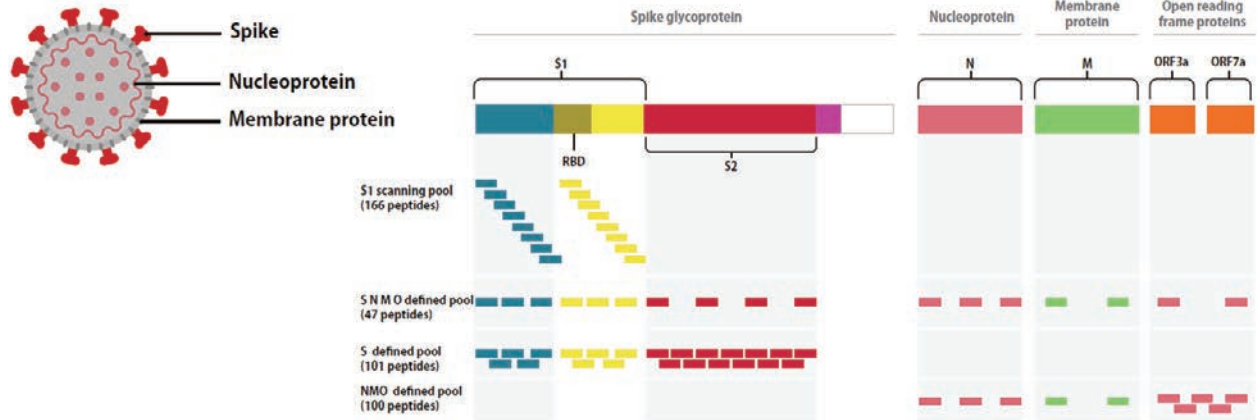


ELISpot/FluoroSpot Path : ヒトIFN- γ /IL-2/Granzyme Bキット

免疫応答の評価に！SARS-CoV-2 ペプチドプールが付属

MABTECH

SARS-CoV-2 ペプチドへの免疫応答により細胞から分泌されるIFN- γ やIL-2、Granzyme Bを検出するキットです。ELISpotではIFN- γ を比色法にて検出、FluoroSpotではIFN- γ およびIL-2を蛍光法にて検出し、サイトカインを分泌する細胞数をカウントすることが可能です。キットごとに異なるSARS-CoV-2 ペプチドプール商品が付属します。



SARS-CoV-2 ペプチドプールの種類

キット品名	品番	S1 スキャン ペプチド	SNMO 定義 済みペプチド	S 定義済み ペプチド	NMO 定義済み ペプチド
		品番：3629-1	品番：3622-1	品番：3630-1	品番：3632-1
ELISpot Path					
IFN- γ (SARS-CoV-2, S1scan+SNMO)	3420-4AST-P1-1	●	●		
IFN- γ (SARS-CoV-2, S1scan+SNMO)	3420-4HST-P1-1	●	●		
IFN- γ (SARS-CoV-2, S+NMO)	3420-4AST-P12-1			●	●
Granzyme B (SARS-CoV-2, S1scan, SNMO)	3486-4APW-P1-1	●	●		
FluoroSpot Path					
IFN- γ /IL-2 (SARS-CoV-2, S+NMO)	FSP-0102-P12-1			●	●
IFN- γ /IL-2 (SARS-CoV-2, S1scan+SNMO)	FSP-0102-P1-1	●	●		
IFN- γ /Granzyme B (SARS-CoV-2, S1scan+SNMO)	FSP-0136-P1-1	●	●		

構成内容

ELISpotキット (ELISpot Path シリーズ商品)

- 抗体コート済みプレート (ストリップタイプ)
- ビオチン標識モノクローナル抗体
- ストレプトアビジン-ALPまたはストレプトアビジン-HRP
- 各種SARS-CoV-2 ペプチドプール ※キットにより異なります
- 抗CD28モノクローナル抗体 (共刺激用)
- 抗CD3モノクローナル抗体 (ポジティブコントロール)
- ALP基質 (BCIP/NBT-plus) または HRP 基質 (TMB)

FluoroSpotキット (FluoroSpot Path シリーズ商品)

- 抗体コート済みプレート
- BAM 標識モノクローナル抗体
- ビオチン標識モノクローナル抗体
- 抗CD28モノクローナル抗体
- 抗CD3モノクローナル抗体
- 蛍光エンハンサー
- 各種SARS-CoV-2 ペプチドプール ※キットにより異なります
- 抗BAM-490
- SA-550

ELISpot Path

Web検索 記事ID 36993

Mabtech AB メーカー略号 MAB

品名	検出	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
ELISpot Path: IFN- γ (SARS-CoV-2, S1scan+S2N+SNMO)	ALP	3420-4AST-P1-1	1 kit	¥186,000	⑤
ELISpot Path: IFN- γ (SARS-CoV-2, S1scan+S2N+SNMO)	HRP	3420-4HST-P1-1	1 kit	¥186,000	⑤
ELISpot Path: IFN- γ (SARS-CoV-2, S+NMO)	ALP	3420-4AST-P12-1	1 kit	¥179,000	⑤
ELISpot Path: Granzyme B (SARS-CoV-2, S1scan, SNMO)	ALP	3486-4APW-P1-1	1 kit	¥180,000	⑤

FluoroSpot Path

Web検索 記事ID 36993

Mabtech AB メーカー略号 MAB

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
FluoroSpot Path: IFN- γ / IL-2 (SARS-CoV-2, S+NMO)	FSP-0102-P12-1	1 kit	¥222,000	⑤
FluoroSpot Path: IFN- γ / IL-2 (SARS-CoV-2, S1scan+S2N+SNMO)	FSP-0102-P1-1	1 kit	¥250,000	⑤
FluoroSpot Path: IFN- γ / Granzyme B (SARS-CoV-2, S1scan+SNMO)	FSP-0136-P1-1	1 kit	¥254,000	⑤

ご注意事項

：商品は「研究用試薬」です。
人や動物の医療用・臨床診断用・食品用としては使用しないように、十分ご注意ください。

新型コロナウイルス感染症研究用ELISA (C1-INH 複合体検出)

補体活性化経路のモニターに



COVID-19 および MIS-C における C1-INH 複合体アッセイの臨床的検証

Hycult Biotech社は、C1s/C1-INH複合体を介した初期の古典経路の活性化、およびMASP-1/C1-INH複合体を介した初期のレクチン経路 (LP) の活性化をモニターする新しいELISAキットを開発しました。これらのツールは、補体が介在する疾患における早期補体活性化の研究と解明に有用です。

COVID-19およびMIS-CにおけるC1-INH複合体と補体活性化は、2つの研究によりC1-INH複合体アッセイが臨床的に検証されています^{1, 2)}。



【参考文献】

- 1) Hurler L. et. al., Distinction of early complement classical and lectin pathway activation via quantification of C1s/C1-INH and MASP-1/C1-INH complexes using novel ELISAs. *Front Immunol.* 2022 Nov 4;13:1039765. doi: 10.3389/fimmu.2022.1039765. eCollection 2022.
- 2) György S. et. al., Evidence, detailed characterization and clinical context of complement activation in acute multisystem inflammatory syndrome in children. *Sci Rep.* 2022 Nov 17;12(1):19759. doi: 10.1038/s41598-022-23806-5.

背景

補体介在性疾患における早期補体活性化の研究と解明

補体阻害薬であるC1-INHの複合体は、古典経路またはレクチン経路の活性化の間接的マーカーとして用いることができます。C1-INHの投与は、遺伝性血管性浮腫 (HAE) に対して承認された一般的な治療法であり、以下の疾患の臨床試験が実施されています：

- COVID-19感染症
- 腎移植における拒絶反応の予防
- 外傷性脳損傷および急性虚血性脳卒中
- エンドトキシン血症、敗血症、炎症、多臓器不全
- 末期腎不全、慢性腎臓病への応用

特長

- COVID-19およびMIS-Cの研究で検証済み
- EDTA-血漿を入力試料として利用可能、初期のレクチン経路活性化を評価するために補体保存血清は必要なし

MASP-1/C1-INH, ELISA

補体系におけるレクチン経路は、パターン認識分子のマンナン結合レクチン (MBL)、コレクチン、およびフィコリンが、病原体および変化した細胞の表面の炭水化物構造およびアセチル化残基に結合することにより活性化されます。C1阻害因子 (C1-INH) は、MASP-1またはMASP-2のいずれかに結合する

ことでレクチン経路の活性化を調節しており、MASP-1/C1-INHとMASP-2/C1-INHの共有結合複合体を形成します。ヒト血清中でレクチン経路が活性化されるとMASP-1/C1-INH複合体の濃度は経時的に増加し、**レクチン経路活性化の間接的マーカーとなります。**

Web検索 記事ID 44220

品名	適用種	適用サンプル	測定範囲	感度	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MASP1/C1-INH Complex, ELISA Kit	Human	EDTA-血漿、血清	0.39~25 ng/mL	0.39 ng/mL	HK3001-01	1×96 wells	¥160,000	㊟
					HK3001-02	2×96 wells	¥259,000	㊟

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

C1s/C1-INH, Human, ELISA

補体系における古典経路は、C1複合体の一部として、C1qが循環抗体-抗原複合体に結合することによって活性化されます。C1qが活性化表面に結合すると、C1複合体に構造変化が起こり、関連するセリンプロテアーゼC1rが活性化され、続いてC1sも活性化されます。セリンプロテアーゼの活性化により、C4とC2の切断が可能になり、C3コンバーターが形成され、続いてMAC複合体が形成されるまで下流の補体が活性化

されます。C1阻害剤 (C1-INH) は、このプロセスを調節することが知られている唯一の天然タンパク質です。C1-INHは、共有結合複合体の形成を介して活性化されたC1rおよびC1sに結合し、古典経路のさらなる活性化を阻害します。複合体の濃度は、古典経路が活性化される理由として時間の経過とともに増加するため、**古典経路活性化の間接的なマーカーとしてご使用いただけます。**

Web検索 記事ID 44220

品名	適用種	適用サンプル	測定範囲	感度	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
C1s/C1-INH Complex, ELISA Kit	Human	EDTA-血漿、血清	1.56~100 ng/mL	1.56 ng/mL	HK399-01	1×96 wells	¥160,000	㊟
					HK399-02	2×96 wells	¥259,000	㊟

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 受容体結合試験用試薬

高感度なバインディング・アッセイプロトコールをご提供



新型コロナウイルスが細胞に感染する際、ウイルス表面のスパイクタンパク質が細胞表面のACE2に結合します。その結合を阻害する薬剤はウイルス感染を防ぐ薬剤となります。そのスクリーニングを行う試薬として、下記の販売を開始しました。

- ACE2細胞外ドメイン
- SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ
- ビオチン化SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ
- 中和抗体
- 変異スパイクタンパク質 (RBD)

詳細は Web へ

使用例やプロトコールなど、詳細はコスモ・バイオのWebよりご覧いただけます。

検索方法 記事ID検索 38548、42620 検索

ご注意事項

：商品は「研究用試薬」です。
人や動物の医療用・臨床診断用・食品用としては使用しないように、十分ご注意ください。

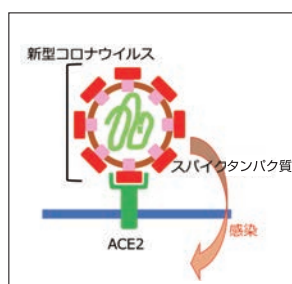
背景

アンジオテンシン変換酵素2 (Angiotensin-converting enzyme 2、ACE2) はACEホモログとも呼ばれ、ACEとかなり相同性のある内在性膜タンパク質です。ACE2は血圧調節に関与するレニン・アンジオテンシン系で働く因子の1つとして知られていましたが、最近になり、COVID-19の原因である新型コロナウイルスがヒトの細胞に感染する際、細胞膜に存在するACE2に結合してから細胞内に取り込まれることが明らかとなり、ACE2は新型コロナウイルスの受容体でもあると考えられています¹⁾。

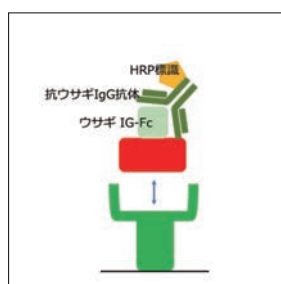
ヒトACE2タンパク質・Hisタグ (品番：HAK-ACE2_UL-1) を96穴プレートに固相し、ウイルスタンパク質の受容体結合ドメインをウサギFcと結合させた融合タンパク質であるSARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ (品番：HAK-SPD_UL-1) またはビオチン化SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ (品番：HAK-SPD_BIO-1) を加え、HRP標識した2次抗体やストレプトアビジンで検出させることで、高感度なバインディング・アッセイをご提供いたします。

【参考文献】

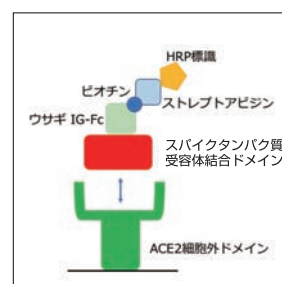
1) Alexandra C. Walls, Young-Jun Park, et al., Cell 180, 1-12 (2020).



ACE2細胞外ドメイン



SARS-CoV-2 スパイクタンパク質 RBD・ウサギ Fc タグ



ビオチン化 SARS-CoV-2 スパイクタンパク質 RBD・ウサギ Fc タグ

ACE2細胞外ドメイン

ヒト・アンジオテンシン変換酵素2の細胞外領域に相当するSer19-Pro738のC末端にポリヒスチジンタグを付けてHEK293細胞で発現させ、Niカラムを用いて精製したものが含まれています。

純度	>95% (SDS-PAGE)
組成	ヒトACE2タンパク質・Hisタグ 1 mg/mL、0.1 M-PBS (pH7.2~7.4)
使用例	● バインディングアッセイ ● 競合法による結合阻害物質スクリーニング

Web検索 記事ID 38548

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
ヒトACE2タンパク質・Hisタグ	HAK-ACE2_UL-1	100 µg	¥80,000	固

SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ

SARS-CoV-2 Spike glycoprotein Receptor-binding domainのArg319-Phe541のC末端にウサギIgG1 Fcタグを付けてHEK293細胞で発現させ、プロテインAカラムを用いて精製したものが含まれています。

純度	>95% (SDS-PAGE)
組成	SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ 1 mg/mL、0.1 M-PBS (pH7.2~7.4)
使用例	● バインディングアッセイ

Web検索 記事ID 38548

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ	HAK-SPD_UL-1	100 µg	¥80,000	固

ビオチン化SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ

SARS-CoV-2 Spike glycoprotein Receptor-binding domainのArg319-Phe541のC末端にウサギIgG1 Fcタグを付けてHEK293細胞で発現させ、プロテインAカラムを用いて精製し、ビオチン化したものが含まれています。

純度	>95% (SDS-PAGE)
組成	ビオチン化SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ 1 mg/mL 0.1% BSA, 0.1 M-PBS (pH7.2~7.4)
使用例	● バインディングアッセイ

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

Web検索 記事ID 38548	品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
	ビオチン化SARS-CoV-2スパイクタンパク質RBD・ウサギFcタグ	HAK-SPD_BIO-1	20 µg	¥20,000	㊟

中和抗体

SARS-CoV-2の全長スパイクタンパク質を発現させたエクソソームを用いた独自の抗体スクリーニング法により、スパイクタンパク質とACE2の結合を阻害するモノクローナル抗体を取得しました。さらに、その可変領域の構造を決定し、ヒト定常領域 (IgG1) とのキメラ抗体を動物細胞で発現・精製しました。ともにバインディング・アッセイ試薬により強い結合阻害活性が確認されました。

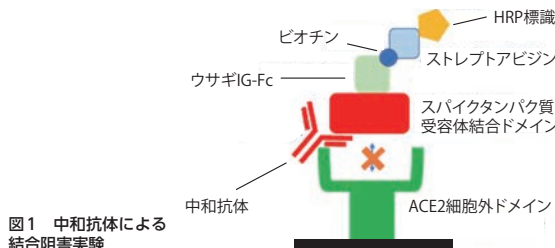
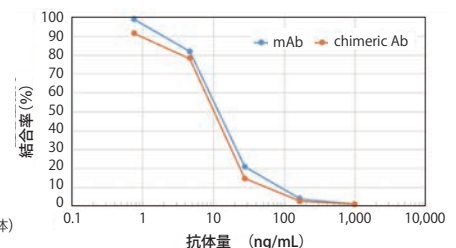


図1 中和抗体による結合阻害実験

図2 IC₅₀: 14.4 ng/mL (モノクローナル抗体)
10.3 ng/mL (キメラ抗体)



株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

Web検索 記事ID 38548	品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
	抗SARS-CoV-2スパイクタンパク質モノクローナル抗体 (マウス)	HAK-ANTI-SPD-MAB-1	100 µg	¥55,000	㊟
	抗SARS-CoV-2スパイクタンパク質組換えキメラ抗体 (ヒト/マウス)	HAK-ANTI-SPD-CAB-1	100 µg	¥55,000	㊟

変異スパイクタンパク質 (RBD)

SARS-CoV-2スパイクタンパク質の多重変異を特長とする3系統の変異株 [VOC-202012/01 (アルファ株)、501Y.V2 (ベータ株)、501Y.V3 (ガンマ株)] の研究ツールとして、2種類のSARS-CoV-2変異スパイクタンパク質RBDをご提供しております。

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

Web検索 記事ID 42620	品名/内容	標識	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
SARS-CoV-2変異スパイクタンパク質RBD (N501Y)・ウサギFcタグ	● SARS-CoV-2 Variant Spike glycoprotein Receptor-binding domain (N501Y) のArg319-Phe541のC末端にウサギIgG1 Fcタグを付けてHEK293細胞で発現させ、プロテインAカラムで精製したものが含まれます。	—	HAK-SPDUK_UL-1	100 µg	¥80,000	㊟
		ビオチン	HAK-SPDUK_BIO-1	20 µg	¥20,000	㊟
SARS-CoV-2変異スパイクタンパク質RBD (K417T, E484K, N501Y)・ウサギFcタグ	● SARS-CoV-2 Variant Spike glycoprotein Receptor-binding domain (K417T, E484K, N501Y) のArg319-Phe541のC末端にウサギIgG1 Fcタグを付けてHEK293細胞で発現させ、プロテインAカラムで精製したものが含まれます。	—	HAK-SPDBR_UL-1	100 µg	¥80,000	㊟
		ビオチン	HAK-SPDBR_BIO-1	20 µg	¥20,000	㊟

関連商品 抗原検出用SARS-CoV-2スパイクタンパク質ELISAキット

血清、血漿などのサンプル中のSARS-CoV-2スパイクタンパク質を測定可能!

スパイクタンパク質S1ドメインのRBDに特異的かつ親和性が高い2種類の中和抗体を用いたサンドイッチELISA法により、感度よく特異的にサンプル中のSARS-CoV-2スパイクタンパク質を測定することができます。

プレートには抗SARS-CoV-2スパイクタンパク質抗体が固相されていて、検体を加えると検体中のSARS-CoV-2スパイクタンパク質がトラップされます。洗浄後、トラップされたタンパク質に対してHRP標識した抗SARS-CoV-2スパイクタンパク質抗体を反応させ、基質添加後HRPによる発色をプレートリーダーで読み取り定量化します。

特長

- 血清、血漿などのサンプル中のSARS-CoV-2スパイクタンパク質を測定
- 特殊な装置は不要で、通常のプレートリーダーで測定可能
- ELISAに用いた抗体は、従来株のほか、アルファ、ベータ、ガンマ、デルタ型すべての変異株ウイルスと強く反応

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

Web検索 記事ID 42984	品名	標識	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
	SARS-CoV-2 Spike Glycoprotein ELISA Kit	HRP	HAK-HELSRBD-1	1 kit (96 tests)	¥100,000	㊟

抗HIV-1 由来Vpr マウスモノクローナル抗体

ヒト免疫不全ウイルス研究の必需品

コスモ・バイオ株式会社

HIV-1 感染症に対する新しい診断法・治療法の開発研究において非常に有用なツールとなる抗HIV-1 由来Vpr (8D1) 抗体です。
国立研究開発法人国立国際医療研究センター研究所 難治性疾患研究部 部長 石坂幸人先生の研究成果をもとに製品化

特長

- HIV-1 感染者の約40%の血液検体に見られるVpr (ng~pg/mL (nM~pM)) が検出できる
- ウエスタンブロット、FACS解析、免疫沈降に適用があり、中和活性を有する
- 8D1-アフィニティーカラムで純度の高いリコンビナントVprが精製できる

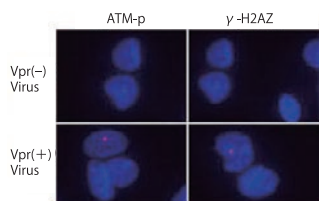


図1 MIT-23細胞 (vpr-mRNA発現 HT1080細胞) におけるATM, H2AXの検出
培養細胞にVprを含むウイルスで感染させた場合には、ATMやH2AXのリン酸化が検出され、DNAに傷がついていることが示されているが、Vprを含まないウイルスによる感染の場合には、そのような変化を認めずDNAに傷がついていないことがわかる。

実験例

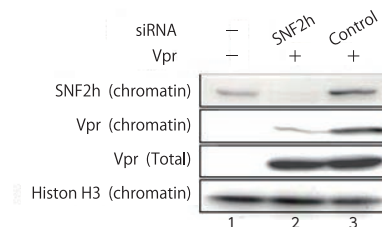


図2 抗HIV-1 由来Vpr マウスモノクローナル抗体を用いたウエスタンブロット解析
HEK293T細胞から調製したクロマチン分画を用いています (参考文献)。
レーン1: vector control
レーン2: pCMV-Vpr with SNF2h siRNA
レーン3: pCMV-Vpr with control siRNA

【参考文献】

Daiki Taneichi, et al. Identification of SNF2h, a Chromatin-Remodeling Factor, as a Novel Binding Protein of Vpr of Human Immunodeficiency Virus Type 1 *J Neuroimmune Pharmacol* (2011) 6:177.187 PMID: 21519849

Web検索 記事ID 9791

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 CAC

品名	免疫動物 (クローン)	適用	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti Vpr (HIV-1)	Mouse (8D1)	WB, FC, IP	NCG-M01	100 μ L (1 mg/mL)	¥50,000	②
				50 μ L (1 mg/mL)	¥35,000	②

抗EBNA-LP 抗体

がん、自己免疫疾患のメカニズム解明に

コスモ・バイオ株式会社

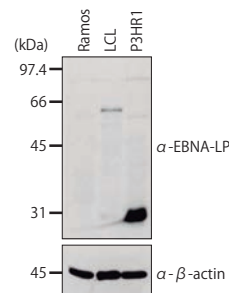
本抗体は、EBNA-LPの全長タンパク質^{*1}だけでなく、トランケートタイプ^{*2}も検出可能です。

- ※1 EBNA-LPの全長タンパク質はEBV感染によって不死化させたリンパ芽細胞株細胞 (Lymphoblastoid cell line: LCL) に発現
※2 トランケートタイプはバーキットリンパ腫細胞株であるP3HR1細胞に発現
ご提供者: 東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス病態制御分野 教授 川口寧先生

EBNA-LPとは?

EBV (Epstein-Barr Virus) がBリンパ球に感染すると、Bリンパ球は形質転換 (不死化) します。その際、最初に発現してくるウイルス因子がEBNA-LPとEBNA-2です。EBNA-LPはEBNA-2の転写コアクチベーターとして機能し、様々ながん関連細胞遺伝子やウイルス遺伝子を活性化することによって、B細胞の不死化に大きな役割を果たしています。

図 EBNA-LP抗体を用いたウエスタンブロット解析 (抗体濃度: 1 μ g/mL)
レーン1: Ramos
レーン2: LCL
レーン3: P3HR1細胞ライゼート



【参考文献】

- Chelouah S, et al. *Cancers* 2018, 10 (1), 12. PMID: 29303964 DOI: 10.3390/cancers10010012
- Szymula A, et al. *PLoS Pathogens* 15 (2): e1007403. PMID: 29462212 DOI: 10.1371/journal.ppat.1006890
- Kwai Fung Hui, et al. *Oncotarget*. 2018 May 18; 9 (38): 25101-25114. PMID: 29861856 doi: 10.18632/oncotarget.25341

Web検索 記事ID 35885

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 CAC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti Epstein-Barr Virus Nuclear Antigen Leader Protein (EBNA-LP)	EBV-01	100 μ L (100 μ g)	¥40,000	②

PepPool : TBEV (C+E) , scanning

MABTECH

T細胞応答を誘導する細胞刺激用ペプチドプール(ダニ媒介性脳炎ウイルス由来)

このペプチドプールは、ELISpotやFluoroSpotなどのイムノアッセイを用いたダニ媒介性脳炎ウイルス (TBEV) に対する免疫反応の研究を目的としています。抗原特異的なヒトT細胞からサイトカイン分泌を誘導します。

PepPool : TBEV (C+E) はTBEV由来の75種類の合成ペプチド (26種類：カプシド (C) タンパク質由来、49種類：エンベロープ (E) タンパク質由来) を含んでいます。ペプチドは11アミノ酸ずつオーバーラップした15 merの合成ペプチドプールです。



図1 ペプチドプールの詳細

仕様

品名	PepPool : TBEV (C+E), scanning
アプリケーション	T cell stimulation, ELISpot, FluoroSpot
反応性	ヒト
形状	凍結乾燥
内容	1 vialに25 µgのペプチドが75種類プールされています。

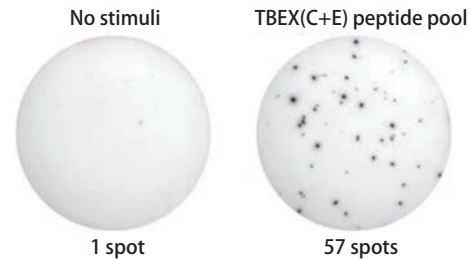


図2 ヒトPBMC (250,000細胞/ウェル) をPepPool : TBEV (C+E) 非存在下または存在下で20時間インキュベートした。スキャンを行い、IFN-γを分泌する細胞数をELISpotで解析した。解析にはMabtech IRISを使用。

ご注意事項 : 商品は「研究用試薬」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用としては使用しないように、十分ご注意ください。

Web検索 記事ID 44328

Mabtech AB メーカー略号 MAB

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
PepPool : TBEV (C+E), scanning	3672-1	1 vial (75×25 µg)	¥73,000	㊟

樹状前駆細胞

2種類のマウス系統をご用意

コスモ・バイオ株式会社

樹状細胞は抗原提示細胞の1種でウイルスや細菌に感染した細胞やがん化した細胞を異物として自分の中に取り込み、異物の排除に寄与します。その際に、異物(ウイルス・がん細胞など)の特徴(目印)をリンパ球の1種であるT細胞へと提示する司令塔のような役割を担っています。近年、この仕組みを利用

した樹状細胞ワクチンの開発が進んでいます。

本製品は、マウス大腿骨髄より採取した樹状前駆細胞を凍結した細胞です。解凍後、培養プレートに播種し樹状細胞分化メディウム (DCDM) で培養することにより、樹状細胞へと分化誘導を行うことができます。

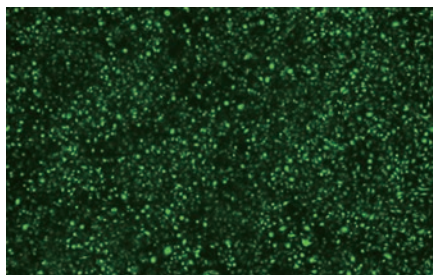


図1 CD11c (integrin alpha, X) 免疫染色画像

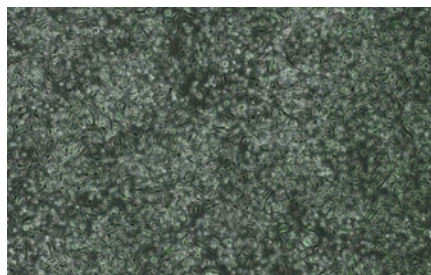


図2 位相差画像+CD11c免疫染色画像

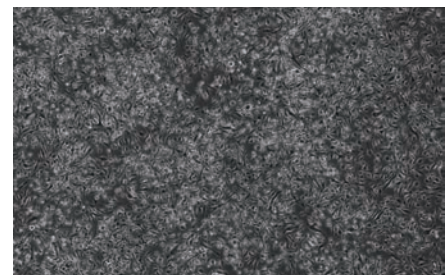


図3 位相差顕微鏡画像

Web検索 記事ID 34412

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 PMC

品名／構成内容	動物種	細胞の形態	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
マウス樹状前駆細胞	BALB/cマウス	凍結細胞	BMDC01C	1 vial	¥71,000	㊟
●凍結細胞* (6×10 ⁶ 細胞) ×1本	C57BL/6Nマウス	凍結細胞	BMDC02C	1 vial	¥71,000	㊟

※細胞は専用培地とセットでご使用ください。

▶▶▶関連商品 専用培地

Web検索 記事ID 34412

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 PMC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
樹状細胞分化メディウム (凍結)	DCDM	125 mL	¥33,000	㊟

補体と血栓炎症、自然免疫バイオマーカー 研究用ツール



補体研究用ツール

補体系は、自然免疫応答において中心的に働くだけではなく、獲得免疫（適応免疫）においても主要な役割を担っています。DAMPs（ダメージ関連分子パターン）が、それぞれ別の細胞上の特異的な受容体と相互作用すると、細胞応答が開始されます。そのような受容体の1つであるPRRs（パターン認識受容体）は、PAMPs（病原体関連分子パターン）や内因性危険シグナル（例：アポトーシスによる膜断片）を認識します。

C1q、C3、コレクチンファミリーであるマンノース結合レクチン（MBL）のような補体成分は、危機の感知に不可欠な可溶性タンパク質であり、内因性と外因性の両方の刺激によって活性化されます。

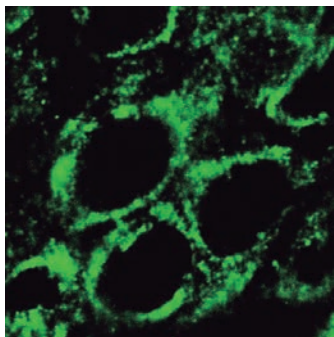


図1 C5マウスモノクローナル抗体（品番：HM1073）を用いたラット脳組織の免疫蛍光染色図

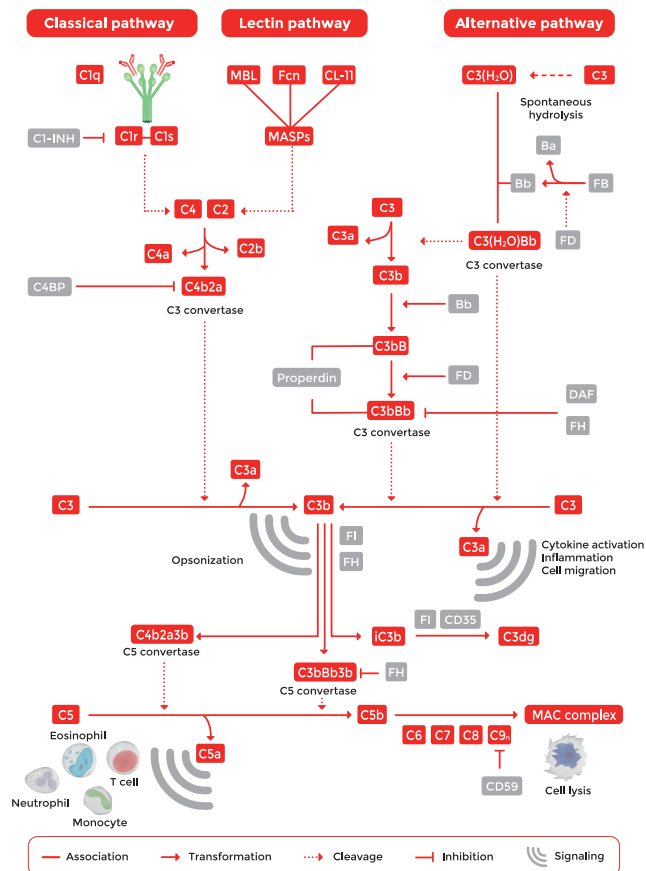


図2 補体経路マップ

補体研究用 ELISA キット

Web検索 記事ID 36987

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名	交差種	適用サンプル	測定範囲	感度	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MBL ELISA	Human	血清・血漿・細胞培養上清	0.41~100 ng/mL	0.41 ng/mL	HK323-02	2×96 wells	¥200,000	☉
C3, ELISA Kit	Human	血清・血漿	1.6~100 ng/mL	1.6 ng/mL	HK366-02	2×96 wells	¥200,000	☉
C3a ELISA Kit	Human	血清・血漿・BALF*1・尿	31.3~2,000 pg/mL	31.3 pg/mL	HK354-02	2×96 wells	¥200,000	☉
C3c ELISA Kit	Human	血清・血漿	1.6~100 ng/mL	1.6 ng/mL	HK368-02	2×96 wells	¥229,000	☉
C5 ELISA Kit	Human	血清・血漿	3.1~200 ng/mL	3.1 ng/mL	HK390-02	2×96 wells	¥200,000	☉
C5a ELISA Kit	Human	血清・血漿	0.3~20 ng/mL	0.3 ng/mL	HK349-02	2×96 wells	¥213,000	☉
TCC ELISA Kit	Human, Rabbit	血漿・尿・脳脊髄液・関節液・細胞培養上清	8.2~2,000 mAU/mL	8.2 mAU/mL	HK328-02	2×96 wells	¥200,000	☉
Complement Factor H (CFH), ELISA	Human	血清・血漿・尿	3.9~250 ng/mL	3.9 ng/mL	HK342-02	2×96 wells	¥229,000	☉

*1 bronchoalveolar lavage fluid (気管支肺胞洗浄液)

補体研究用抗体

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名	免疫動物 (クローン)	交差種	適用*2	標識	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti MASP-2	Rat	Human	IA, WB	非標識	HM2190-100UG HM2190-500UG	100 µg 500 µg	¥99,000 ¥285,000	☉
Anti C5	Mouse (BB5.1)	Rat	IHC, IF, IP, IA, Func	非標識	HM1073-100UG HM1073-1MG	100 µg 1 mg	¥85,000 ¥274,000	☉
Anti C5a Receptor / CD88	Mouse (20/70)	Rat	IF, FC, Func	非標識	HM1076-20UG HM1076-100UG	20 µg 100 µg	¥22,000 ¥99,000	☉

*2 IHC : Immunohistochemistry, IF : Immuno fluorescence, IP : Immunoprecipitation, IA : Immuno Assay, Func : Functional Assay, FC : Flow cytometry, WB : Western Blotting

血栓炎症研究用ツール

血栓炎症研究で注目されるトロンボモジュリンの第一の機能は、内皮に血栓ができることを防ぐことですが、細胞外ドメインを持つ可溶性バリエーションは血清や尿などに存在しています。可溶性トロンボモジュリンは、凝固を防ぐ働きがあることから、血管内皮細胞の損傷マーカーと考えられています。トロンボモジュリン濃度の上昇は、アテローム性動脈硬化症のよう

な内皮損傷や肺損傷に関連した炎症性の疾患と関連しています。可溶性トロンボモジュリンは、炎症の状態を反映しています。トロンボモジュリンとトロンビンの複合体は、APCを介してサイトカインの産生を抑制します。また、トロンボモジュリンは、I因子を介したC3bの不活化を促進することにより補体系において効果的な働きをしていることが知られています。

血栓炎症研究用 ELISA キット

Web検索 記事ID 36987

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名	交差種	適用サンプル	測定範囲	感度	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Thrombomodulin, soluble ELISA Kit	Human	血清・血漿	31.3~2,000 pg/mL	31.3 pg/mL	HK383-02	2×96 wells	¥213,000	⑤
Coagulation Factor XII ELISA Kit	Human	血清・血漿	0.8~50 ng/mL	0.8 ng/mL	HK373-02	2×96 wells	¥204,000	⑤
gC1qR ELISA Kit	Human	血漿・細胞培養上清	0.3~20 ng/mL	0.3 ng/mL	HK362-02	2×96 wells	¥229,000	⑤

血栓炎症研究用抗体

Web検索 記事ID 36987

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名	免疫動物 (クローン)	交差種	適用*	標識	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti uPAR (D1 domain)	Mouse (IIIB6)	Human	IHC, WB	非標識	HM2142-20UG HM2142-100UG	20 µg 100 µg	¥22,000 ¥67,000	⑤ ⑤
Anti uPAR (D2 domain)	Mouse (IIIB11)	Human	IHC, FC, WB	非標識	HM2143-20UG HM2143-100UG	20 µg 100 µg	¥22,000 ¥67,000	⑤ ⑤
Anti EPCR	Rat (RCR-252)	Human	FC, Func, IP, WB	非標識 FITC	HM2145-100UG HM2145F-20UG HM2145F-100UG	100 µg 20 µg 100 µg	¥109,000 ¥22,000 ¥112,000	⑤ ⑤ ⑤
Anti APC (Activated Protein C)	Rat (PC107)	Human	IA, WB	非標識	HM2151-20UG HM2151-100UG	20 µg 100 µg	¥22,000 ¥67,000	⑤ ⑤

*3 IHC : Immunohistochemistry, IF : Immuno fluorescence, IP : Immuno precipitation, IA : Immuno Assay, Func : Functional Assay, FC : Flow cytometry, WB : Western Blotting

その他自然免疫バイオマーカー

肺損傷研究で注目されるマーカーのELISAキットです。

自然免疫バイオマーカー ELISA キット

Web検索 記事ID 36987

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名	交差種	適用サンプル	測定範囲	感度	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
sMR (Soluble Mannose Receptor) ELISA Kit	Human	血漿	1~200 ng/mL	1 ng/mL	HK381-02	2×96 wells	¥233,000	⑤
Pentraxin 3 ELISA Kit	Human	血漿・細胞培養上清	0.04~10 ng/mL	0.04 ng/mL	HK347-02	2×96 wells	¥229,000	⑤
SAA ELISA Kit	Human	血清・血漿・尿	3.1~200 ng/mL	3.1 ng/mL	HK333-02	2×96 wells	¥200,000	⑤
Calprotectin ELISA Kit	Human	血清・血漿・糞便	1.6~100 ng/mL	1.6 ng/mL	HK379-02	2×96 wells	¥204,000	⑤
Neutrophil Defensin 1-3 (HNP1-3) ELISA Kit	Human, Rhesus Monkey	血漿・細胞培養上清	156~10,000 pg/mL	156 pg/mL	HK317-02	2×96 wells	¥229,000	⑤
LL-37 ELISA Kit	Human	血漿・細胞培養上清	0.14~100 ng/mL	0.14 ng/mL	HK321-02	2×96 wells	¥229,000	⑤

詳細は Web へ

コスモ・バイオの Web「SARS-CoV-2 における補体と血栓炎症」のページより、補体治療に関する SARS-CoV-2 研究や、補体、血栓炎症／肺損傷に関連した文献情報をご覧ください。

▶ SARS-CoV-2 における補体と血栓炎症

検索方法 記事ID検索 36987 検索

メーカー紹介 Hycult Biotech

メーカー略号 HCB



自然免疫研究のリーディングカンパニー

Hycult Biotech社は自然免疫研究に特化した高品質な抗体、タンパク質／ペプチド、アッセイを開発製造するメーカーです。補体、好中球タンパク質、TLR (Toll-Like Receptor)、スカベンジャーレセプター、急性期タンパク質に重点を置いています。特にバクテリアや酸化因子により引き起こされる細胞ダメージや炎症の研究に役立つ商品を開発しています。ここだけにしかないユニークな抗体やELISAキットを揃えています。

Hycult Biotech社の商品ラインアップはコスモ・バイオの Web をご覧ください。

Web検索 記事ID 16573

インターフェロンELISAキット

世界最大のインターフェロンメーカーが高品質のELISAキットをお届け



SARS-CoV-2のように適応免疫応答がこれまで確立されていない新規ウイルスが宿主に提示された場合、自然免疫応答の成功が重要になります。自然免疫の中心となるのはI型IFNであり、主要な抗ウイルス作用と免疫調節作用に関与します。パンデミックの初期に、不適切なI型IFN反応がCOVID-19の病態の多くの原因となっている可能性が明らかになりました。一部の患者では、初期のIFN反応が不十分であることが、その後のサイトカインストームの原因であると考えられています。

ウイルス感染によるサイトカインストームでは、各病原体が

異なるサイトカイン環境を作り出すことがわかってきています。SARS-CoV-2に感染すると、発症後期には、IL-6、IL-1b、IP-10、TNF、IFN- γ 、MIP1 α 、 β 、VEGFが著しく増加します。特に、IL-6の増加により患者の生存期間の短縮が予測されるとされ、この経路を遮断することが治療のアプローチとなっています¹⁾。これらサイトカインによる単球、マクロファージ、NK細胞の活性化による炎症の亢進が、COVID-19重症化の要因の大部分を占めると推測されています²⁾。

【参考文献】

- 1) Fajgenbaum DC., June CH., "Cytokine Storm", *N. Engl J Med*, 2020. doi:10.1056/NEJMr2026131
- 2) Rodrigues PRS, et al., "Innate immunology in COVID-19 – a living review. Part II: dysregulated inflammation drives immunopathology", *Oxford Open Immunol.*, 2020, doi:10.1093/oxfimm/iqaa005

Web検索	記事ID	15195、15202	PBL Assay Science メーカー略号 PBL				
品名	動物種	測定サンプル	測定範囲	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
VeriKine IFN- β ELISA Kit	Human	TCM*	50~4,000 pg/mL	41410-1	1 plate (1×96 wells)	¥116,000	冷蔵
	Mouse	血漿、TCM*	15.6~1,000 pg/mL	42400-1	1 plate (1×96 wells)	¥124,000	冷蔵
	Crab eat Monkey	血清、血漿、TCM*	5.47~350 pg/mL	46415-1	1 plate (1×96 wells)	¥156,000	冷蔵
VeriKine-HS IFN- β Serum ELISA Kit	Human	血清、血漿、TCM*	1.2~150 pg/mL	41415-1	1 plate (1×96 wells)	¥150,000	冷蔵
VeriKine-HS IFN- β TCM ELISA Kit	Mouse	血清、血漿、TCM*	0.94~60 pg/mL	42410-1	1 plate (1×96 wells)	¥111,000	冷蔵
	Human	TCM*	2.34~150 pg/mL	41435-1	1 plate (1×96 wells)	¥100,000	冷蔵

※ TCM：組織培養培地 (Tissue Culture Media)

詳細は Web へ

インターフェロン α ELISA キットの詳細は、商品比較チャートとともに、Webに掲載しています。また、PBL Assay Science 社は、その他のIFN測定用ELISAキットも幅広く販売しております。詳細は、コスモ・バイオのWebをご覧ください。

▶ インターフェロン測定キット一覧

検索方法 記事ID検索 15195 検索

▶ インターフェロン α 商品一覧・比較チャート

検索方法 記事ID検索 15202 検索

技術情報は Web へ

コスモ・バイオのWebに品番：41110-1を用いた個別技術情報「ヒトインターフェロン α ELISAの血漿マトリックス研究」を掲載しています。

検索方法 記事ID検索 17909 検索



PBL Assay Science 社 高感度サイトカイン ELISA キット パンフレット配布中！

正確で一貫した結果をもたらすことで優れた評価を得てきたPBL社の高感度ELISAキットの冊子です。各種ELISAの特長、感度、測定範囲のみならず、各サイトカインがどのような疾患・研究対象になるか一目でわかる表が含まれています。

コスモ・バイオのWebのカタログ請求欄からご請求ください。

資料コード：13618

関連商品 ヒトI型 IFN 中和抗体ミクスチャー

ヒトI型インターフェロン (IFNs) およびI型レセプターサブユニット2 (IFNAR2) に中和活性を示すモノ・ポリクローナル抗体のミクスチャーです。

精製方法	Protein Gアフィニティークロマトグラフィー
エンドトキシ	<1 EU/ μ g
生理活性確認方法	一定濃度の抗体混合液および滴定されたIFNと共にインキュベートされたA549細胞を、脳筋炎ウイルス (EMCV) を用いて測定。
特異性	ヒトI型インターフェロン (α , β , ω , κ , ϵ) の生物活性を阻害。 ヒトインターフェロン γ や λ 1, λ 2, λ 3や、マウスインターフェロン α , β , γ へは非交差。

Web検索

記事ID 33127

PBL Assay Science

メーカー略号

PBL

品名	交差種	適用	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Type I Interferon Neutralizing Antibody Mixture	Human	Neutralizing	39000-1	0.2 mL	¥116,000	凍

MHC Dextramer® 抗原特異的T細胞検出試薬

フローサイトメトリーにより抗原特異的T細胞を単離・検出

immudex®
PRECISION IMMUNE MONITORING

Immudex ApS メーカー略号 IMX

MHC Dextramer® 試薬は、末梢血、がん組織などに存在するがん抗原特異的なCD8 + T細胞、CD4 + T細胞をフローサイトメトリーにより単離、検出するためのMHCマルチマーです。MHC I Dextramer® は抗原特異的CD8+T細胞の検出に、MHC II Dextramer® は抗原特異的CD4+T細胞の検出に使用します。他の技術では検出が難しい非常に親和性の低い抗原特異的T細胞も検出可能です。

MHC Dextramer® 試薬は、デキストランポリマー、最適化された数のMHC、蛍光色素から成り、従来のMHC試薬（テトラマーやペンタマーなど）よりも多くのMHC、蛍光色素を保持しています。これにより、抗原特異的T細胞に対する結合能が上がり、シグナル強度、シグナル・ノイズ比が増強されています。

特長

- 抗原特異的T細胞に対して高親和性、安定的な結合
- 高いシグナル強度
- 従来のMHC試薬では検出が難しい場合に
- お手持ちの抗原ペプチドでMHC Dextramer® を作製可能な **U-Load Dextramer®** キットもご用意

検索方法 記事ID検索 **42978** 検索

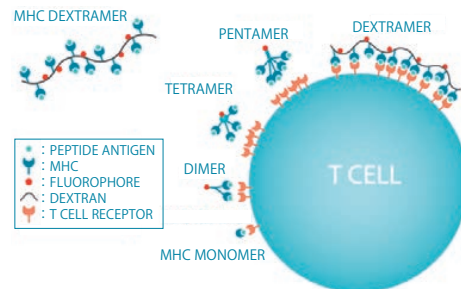


図1 MHC Dextramer® 試薬とがん特異的T細胞MHC Dextramer® 試薬とがん特異的T細胞受容体の結合
MHC Dextramer® 試薬は従来のMHC試薬よりも多くのMHC、蛍光色素を保持しており、結合能、シグナル強度が優れている。

MHCテトラマーとの比較

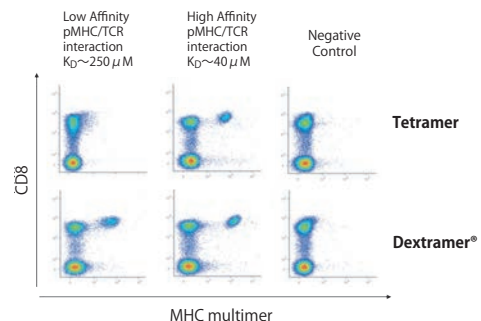


図2 MHC I Dextramer® 試薬は、MHCテトラマーと比較し、低親和性の抗原特異的T細胞も検出可能 (Dolton et al. 2014)。

商品ラインアップ

Immudex社では以下のアレル、ペプチドに蛍光標識 (FITC、APC、PE) を組み合わせたMHC Dextramer® 試薬をご用意しています。

- MHC I型 (CD8 + T細胞検出用) : 50/150/500/1,000 test
- MHC II型 (CD4 + T細胞検出用) : 50/150/500/1,000 test

がん関連カタログ品 (一部)

HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原
A*0101	TSEKRPFCAY	WT1	A*0201	SLMWITQC	NY-ESO-1	A*0201	ILAKFLHWL	Telomerase	A*2402	EYCPGNLF	MELK
A*0201	WLSLKTLLSL	BCL-2	A*0201	SLMWITQV	NY-ESO-1	A*0201	YLQVNSLQTV	Telomerase	A*2402	VYGRLEHF	CDCA1
A*0201	YLNHLEPWI	BCL-X	A*0201	GLAPPQHILRV	p53	A*0201	RLSSCVPA	TGFβ	A*2402	DYLNEWGSRF	p-Cadherin
A*0201	CLPSPSTPV	BMI1	A*0201	KLCPVQLWV	p53	A*0201	LLLLTVLTV	Mucin	A*2402	CYASGWGSI	PSA
A*0201	TLQDIVYKL	BMI1	A*0201	LLGRNSFEV	p53	A*0201	RMFPNAPYL	WT1	A*2402	AYACNTSTL	Survivin
A*0201	ALYLMELTM	CB9L2	A*0201	RMPEAAPPV	p53	A*0201	SLGEQQYSV	WT1	A*2402	SYRNEIAYL	TTK
A*0201	YLSGANLNL	CEACAM	A*0201	SLPPPGRTRV	p53	A*0201	VLDFAAPGA	WT1	A*2402	CYTWNQMNL	WT1
A*0201	TLADFDPV	EphA2	A*0201	YLSYGFRL	p53	A*0201	LLVPTCVFLV	Endosialin	B*0702	TPNQQRNVC	P2X5a
A*0201	SQADALKYV	EZH2	A*0201	SIDWFMVTV	PLAC1	A*0201	GMLGMVSGL	NRP-1	B*3501	MPFATPMEA	NY-ESO-1
A*0201	TLFWLLTL	VEGFR1	A*0201	VLQELNVTV	Pr1	A*0301	ALLAVGATK	gp100	DPB1*0401	SLLMWITQCFLPVF	NY-ESO
A*0201	FVGEFFTDV	Glypican 3	A*0201	ALYVDSLFFL	PRAME	A*0301	RLGLQVRKNK	RhoC	DPB1*0401	TQHFVQENYLEY	MAGE-A3
A*0201	YLEPGPVTV	gp100	A*0201	VLDGLDVLL	PRAME	A*0301	RISTFKNWPK	Survivin-3a	メラノーマ		
A*0201	LLLGPLGPL	Heparanase	A*0201	AILALLPAL	PSCA	A*2402	DYLQYVLQI	BCL-2A1	A*0101	EADPTGHSY	MAGE-1
A*0201	KIFGSLAFL	HER2	A*0201	MMNDQLMFL	PSMA	A*2402	EYYELFVNI	DEP DC1	A*0101	EVDPIGHLY	MAGE-3
A*0201	ILSLEMLKL	HMMR	A*0201	VLAGGFLL	PSMA	A*2402	IYTWIEDHF	FOXO1	A*0101	KSDICTDEY	Tyrosinase
A*0201	ALPFGFILV	IL13Ra	A*0201	RLAEYQAYI	SART3	A*2402	EYILSLEEL	Glypican 3	A*0101	SSDYVIPIGTY	Tyrosinase
A*0201	FIYDFCIFGV	Lengsin	A*0201	TLPPAWQPF	Survivin	A*2402	VYFFLPDHL	gp100	A*0201	IMDQVPFVS	gp100
A*0201	QLCPICRAV	LIVIN	A*0201	LMLGEFLK	Survivin	A*2402	KWLISPVKI	HJURP	A*0201	ITDQVPFVS	gp100
A*0201	SLFLFLFSL	MSLN	A*0201	FLFLRNFSL	TARP	A*2402	VYLRVRPLL	KIF20A	A*0201	KTWGQYVQV	gp100
A*0201	VLPLTVAEV	MSLN	A*0201	FLPSPLFFL	TARP 2M	A*2402	RYCNLEGPII	LY6K	A*0201	GLYDGMELH	MAGE-10

CD3/CD28 Streptamer® キット (マウス)

T細胞の活性化と増殖に



CD3/CD28 Streptamer® を用いた手法は、Strep-tag® 技術に基づいており、T細胞の活性化と増殖を容易にします。CD3およびCD28に対するTwin-Strep-tag® (Fab-Streps) に融合した低親和性のFab断片は、Strep-Tactin® マルチマーの骨格上で多量体化されます。その結果生じるCD3/CD28 Streptamer® 複合体は、T細胞レセプター/CD3複合体 (TCR/CD3；シグナル1) および補助刺激分子CD28 (シグナル2) を刺激します。これら2つのシグナルにより、効率的なT細胞の活性化と増殖が可能となります。

*In vitro*での刺激および活性化のため、T細胞に可溶性のCD3/CD28 Streptamer® を添加します。ビオチンを加えると多量体化が逆転し、低親和性のFab断片が細胞から解離することを利用して、刺激処理の終了タイミングをコントロールすることができます。

特長

- 低親和性のFab断片による可逆性試薬
- 刺激処理の終了タイミングをコントロール可能
- 刺激の除去にマグネットが不要
- Capacity ; 5×10^7 total cells

構成内容

- CD3 Fab-Strep (マウス)
- CD28 Fab-Strep (マウス)
- Strep-Tactin® Multimer
- ビオチンストック液

詳細は Web へ

コスモ・バイオの Web より、T細胞を用いた実験例などを掲載しています。

検索方法 記事ID検索 **43217** 検索

T細胞の刺激と増殖におけるStrep-tag® 技術

Strep-tag® 技術は、CD3/CD28 Streptamer® を原理とするT細胞のポリクローナルな刺激や増殖に応用することができます。この手法では、抗体由来のFab断片はT細胞表面のCD3とCD28をターゲットとします。これらのFab断片をTwin-Strep-tag® (Fab-Streps) に融合させ、Strep-Tactin® 多量体上のCD3およびCD28 Fab-Strepsの多量体化を可能にし、CD3/CD28 Streptamer® を生成します。

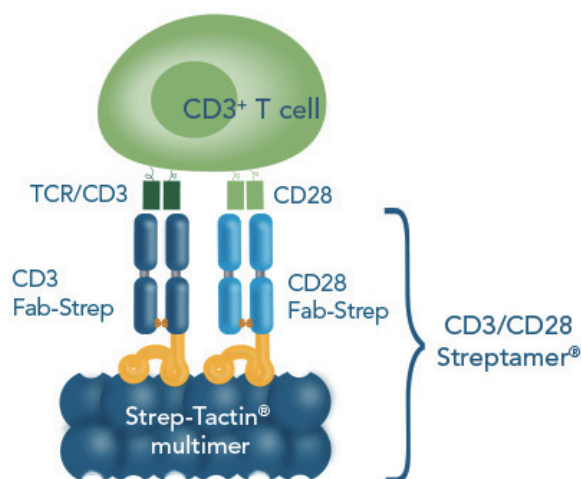


図1 CD3 Fab-StrepとCD28 Fab-StrepをStrep-Tactin® マルチマーに結合させた後、可溶性のCD3/CD28 Streptamer® 複合体を細胞に加えて活性化・増殖させる。ビオチンを添加することでFab断片が細胞から解離し刺激処理を終了させることができる。

実験例

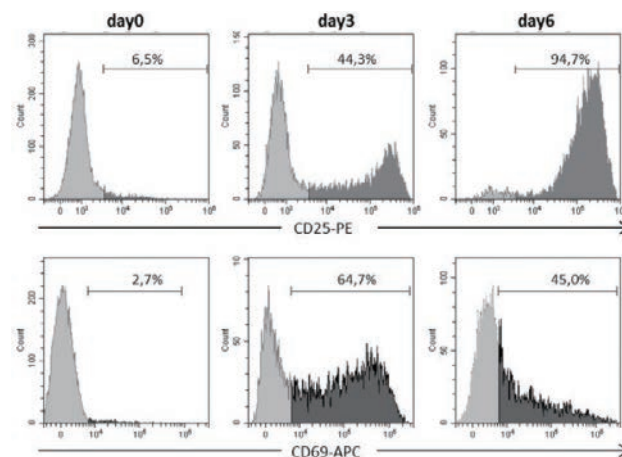


図2 CD3+T細胞をPBMCから単離し、CD3/CD28 Streptamer® で刺激・増殖。ヒトCD3+T細胞をCD3 Fab-StrepsとStrep-Tactin® Magnetic Microbeadsを磁性細胞分離用のFab-TACS® 手法に準じて分離した。活性化マーカーCD25またはCD69をフローサイトメトリーで評価した。死細胞は、DAPIを用いた解析で除外した。

Web検索 記事ID **43217**

IBA GmbH メーカー略号 IBA

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
CD3/CD28 Streptamer® Kit, mouse	6-8920-050	1 kit	¥74,000	⑤

NeutraKine® IL-6 中和抗体

炎症・免疫で重要なサイトカインを阻害／遮断



NeutraKine® IL-6 中和抗体は、IL-6 タンパク質の中和試験 (Neutralization test) に適用可能なマウスモノクローナル中和抗体です。本製品は、IL-6 タンパク質を阻害、遮断、中和するために用いられます。

NeutraKine® とは？

NeutraKine® は、ヒト細胞発現サイトカインおよび増殖因子『HumanKine®』を抗原として作製された中和抗体です。ヒトタンパク質に対して作製および試験され、優れた中和活性／生物学的活性を示します。

製品名	NeutraKine® IL-6 中和抗体
品番	69001-1-IG
タイプ	マウスモノクローナル
交差種	ヒト
アプリケーション	Neutralization, IHC, FC, WB, ELISA
標識	非標識
抗原	ヒトIL-6 HumanKine® 組換えタンパク質 (品番: HZ-1019)
アイソタイプ	IgG1
中和活性 (ND50)	ハイブリドーマの増殖能の誘導により測定。ND50は 1 ng/mLのヒトIL-6存在下で3~15 ng/mLを示した。

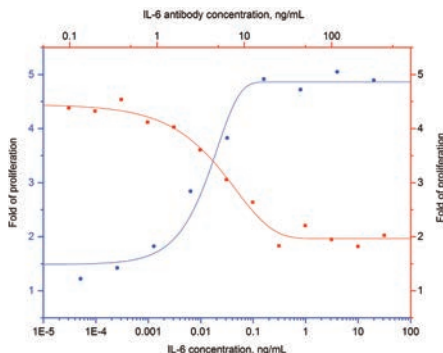


図 HumanKine® IL-6 (品番: HZ-1019) は、ハイブリドーマ (Proteintech社マウス GST 抗体: クローン 3G12B10) の増殖を用量依存的に刺激する (青い曲線、下部のX軸・左Y軸を参照)。ヒトIL-6 (1 ng/mL 品番: HZ-1019) の活性は、NeutraKine® ヒトIL-6 マウスモノクローナル抗体 (品番: 69001-1-IG) の連続投与で中和される (赤色曲線、上段X軸・右Y軸参照)。

Web検索 記事ID 36933

Proteintech Group, Inc. メーカー略号 PGI

品名	免疫動物 (クローン)	交差種	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti IL-6, NeutraKine®	Mouse (4G3E6)	Human	69001-1-IG	25 µg 100 µg	¥21,000 ¥64,000	⑤ ⑥

ヒトIL-6 タンパク質

活性に優れた HumanKine® 細胞培養や分化培地添加に最適

ヒトIL-6 リコンビナントタンパク質 (Human IL-6 recombinant protein) は、細胞培養に最適なIL-6 組換えタンパク質です。活性試験および純度試験を実施済みで、細胞培養培地に添加してご使用いただけます。

ヒトのための、ヒトタンパク質
humankine®
ヒューマンカイン

HumanKine® とは？

HumanKine® は、ヒト細胞発現 (HEK293) の組換えタンパク質です。翻訳後修飾や糖鎖付加が適切に行われると共に、タグフリーで発現されるため、優れた活性と安定性を示します。通常の細胞培養、細胞分化・発生、幹細胞研究の培養培地に添加して使用できます。動物由来成分やウシ胎児血清由来の微量な増殖因子のコンタミネーションはありません。

Web検索 記事ID 35442

Proteintech Group, Inc. メーカー略号 PGI

品名	種由来	品番	包装	希望販売価格	キャンペーン中の参考価格	貯蔵
IL-6	Human	HZ-1019	10 µg	¥17,000	¥11,900	⑤
			100 µg	¥122,000	¥85,400	⑥
			1,000 µg	ご照会	ご照会	⑧

※キャンペーン期間: 2023年9月1日 (金) ~ 2023年11月30日 (木)

ヒト IL-17 ELISpot

炎症反応の研究に

MABTECH

IL-17Aまたは、IL-17F、IL-17A/Fの二量体の種類ごとに各サイトカインを分泌する細胞を検出するELISpotキットです。



図1

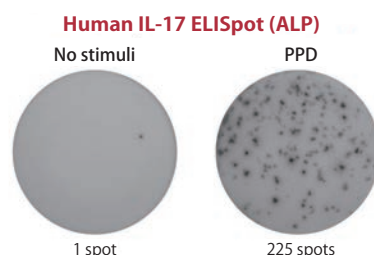


図2 PBM (250,000 cells/well) を PPD 添加または未添加の状態 で 48 時間インキュベートし、品番 : 3522-2A の ELISpot にて IL-17F を分泌する細胞数を分析した。

IL-17A、IL-17F、IL-17A/Fの働き

IL-17Aは、活性化されたTh17 (Tヘルパー17) 細胞および自然免疫系に属する特定の細胞によって産生される強力な炎症性サイトカインです。IL-17Aは、サイトカイン、ケモカイン、マトロプロテナーゼの発現を誘導するために、幅広い細胞型に作用します。その結果、IL-17Aの分泌は炎症反応を促進し、好中球の動員、抗体産生の増強、T細胞の活性化につながります。IL-17Aの発現増加は、多発性硬化症や関節リウマチなどの自己免疫疾患で見られます。また、喘息、乾癬、がん、移植片拒絶反応にも関与しています。

IL-17Fはホモ二量体です。IL-17F も自己免疫疾患に見られ、乾癬に関与しています。

IL-17A/Fは、AサブユニットとFサブユニットで構成されるヘテロダイマーです。IL-Aと同様に、炎症性サイトカインとして働きます。

Web検索 記事ID 43526、5269

Mabtech AB メーカー略号 MAB

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
ELISpot Flex : Human IL-17A (ALP)	3520-2A	4プレート分	¥91,000	⑤
ELISpot Flex : Human IL-17A (HRP)	3520-2H		¥91,000	⑤
ELISpot Flex : Human IL-17F (ALP)	3522-2A		¥91,000	⑤
ELISpot Flex : Human IL-17F (HRP)	3522-2H		¥91,000	⑤
ELISpot Flex : Human IL-17A/F (ALP)	3523-2A		¥91,000	⑤
ELISpot Flex : Human IL-17A/F (HRP)	3523-2H		¥91,000	⑤
ELISpot Plus : Human IL-17A (HRP)	3520-4HPW-2	1 kit (2 white plates)	¥87,000	⑤
	3520-4HPW-10	1 kit (10 white plates)	¥396,000	⑤
ELISpot Plus : Human IL-17A (ALP)	3520-4APW-2	1 kit (2 white plates)	¥87,000	⑤
	3520-4APW-10	1 kit (10 white plates)	¥396,000	⑤

Q-Plex™ ELISA アレイ測定受託サービス

サンドイッチ ELISA の手法でサイトカインを同時定量可能

QUANSYS BIOSCIENCES

Quansys Biosciences メーカー略号 QBS

Q-Plex™ ELISA アレイシリーズはサンドイッチ ELISA ベースの化学発光アッセイキットであり、96ウェルプレートの各ウェルで最大20種類のサイトカイン/ケモカインを同時に定量することが可能です。

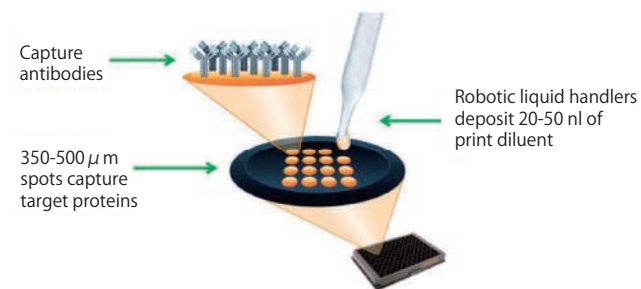


図 Q-Plex™ ELISA キットの原理

サービス内容

豊富な経験を有するクオンスス社の技術者がQ-Plex™ ELISA による定量実験を実施し、Excel フォーマットのデータを納品いたします。データにはraw data、図表、各サンプルの線形回帰から得られた濃度の計算値が含まれます。

測定可能なサンプル種由来	ヒト、マウス、ラット
測定可能なサンプル形態	血清、血漿、細胞ライセート、細胞培養培地、細胞培養上清、組織ホモジネート
必要サンプル量	200~300 μL/サンプル [通常測定は Triplicate (N=3) で行われます]
最小サンプル数	8サンプル/アレイ (カスタムは16サンプル/アレイ)
納期	サンプルがメーカーに到着後、約2~3週間

お見積もり・お問い合わせ先

Web検索 記事ID 10716

本サービスを紹介するコスモ・バイオのWebより、お見積もりのご依頼を受け付けています。

ご質問・ご不明の点は創業・受託サービス部までお問い合わせください。

創業・受託サービス部 TEL : 03-5632-9615 E-mail : jutaku_gr@cosmobio.co.jp

IL-4、IL-5、IL-13、IgE ELISpot

アレルギー特異的免疫応答の解析に！

MABTECH

Mabtech AB メーカー略号 MAB

ELISpotアッセイにより、活性化T細胞のTh1とTh2サブセット間を識別することが可能になります。Th1細胞はIFN- γ やTNF- α のようなTh1関連サイトカインの産生により特徴付けられ、一方、Th2細胞はIL-4、IL-5、IL-13のようなサイトカインを分泌します。

T細胞に加え、B細胞もELISpotで研究できます。アレルギーのフィールドでは、血漿B細胞だけでなく抗原特異的IgE分泌メモリー細胞数の測定にもお使いいただけます。 [Web検索](#) 記事ID 16544

構成内容	ELISpot PRO	ELISpot PLUS	ELISpot Flex
PVDF プレート (キャプチャー用抗体コート済み)	●	●	
キャプチャー用抗体*			●
ワンステップ検出用酵素標識抗体	●		
ビオチン標識検出用抗体		●	●
酵素標識ストレプトアビジン		●	●
基質	●	●	
ポジティブコントロール (CD3抗体)	●	●	

*B細胞ELISpotキットのIgE ELISpotキットには、ELISpot Flexキットに含まれる構成品の他に、B細胞アプタペーターのCD40抗体とヒトIL-4リコンビナントタンパク質が含まれます。

IL-4

IL-4は、アレルギー作用に関係するTh2サイトカインの1つで、T細胞に作用します。しかし、特異的に反応する細胞の数が少ないため、検出されにくいサイトカインでもあります。IL-4はフローサイトメトリーを組み合わせた細胞内染色だけでなく、ELISAでも検出されにくいのですが、ELISpotは最低1細胞から、最高10万細胞までの高感度な検出が可能です。

測定項目	キットタイプ	ALP 品番	希望販売価格	HRP 品番	希望販売価格	包装	貯蔵
ヒトIL-4	ELISpot PRO	3410-2APW-2	¥92,000	—	—	2プレート	㊟
		3410-2APW-10	ご照会	—	—	10プレート	㊟
	ELISpot PLUS	3410-4APW-2	¥87,000	3410-4HPW-2	¥87,000	2プレート	㊟
		3410-4APW-10	¥396,000	3410-4HPW-10	¥396,000	10プレート	㊟
マウスIL-4	ELISpot PLUS	3410-2A	¥91,000	3410-2H	¥91,000	4プレート分	㊟
		3311-4APW-2	¥87,000	3311-4HPW-2	¥87,000	2プレート	㊟
	ELISpot Flex	3311-4APW-10	¥396,000	3311-4HPW-10	¥396,000	10プレート	㊟
		3311-2A	¥91,000	3311-2H	¥91,000	4プレート分	㊟
ウシ/ヒツジIL-4	ELISpot PLUS	3118-4APW-2	¥100,000	3118-4HPW-2	¥100,000	2プレート	㊟
		3118-4APW-10	ご照会	3118-4HPW-10	ご照会	10プレート	㊟
	ELISpot Flex	3118-2A	¥114,000	3118-2H	¥114,000	4プレート分	㊟

IL-5

IL-5はTh2サイトカインで、好酸球の増殖、分化、活性化を刺激する成長因子です。単量体では活性がなく、単量体が反対向きにジスルフィド結合した二量体で生物活性を有します。

測定項目	キットタイプ	ALP 品番	希望販売価格	HRP 品番	希望販売価格	包装	貯蔵
ヒトIL-5	ELISpot PLUS	3490-4APW-2	¥87,000	3490-4HPW-2	¥87,000	2プレート	㊟
		3490-4APW-10	¥396,000	3490-4HPW-10	¥396,000	10プレート	㊟
	ELISpot Flex	3490-2A	¥91,000	3490-2H	¥91,000	4プレート分	㊟
マウスIL-5	ELISpot PLUS	3391-4APW-2	¥87,000	3391-4HPW-2	¥87,000	2プレート	㊟
		3391-4APW-10	¥396,000	3391-4HPW-10	¥396,000	10プレート	㊟
	ELISpot Flex	3391-2A	¥91,000	3391-2H	¥91,000	4プレート分	㊟

IL-13

IL-13は、Th2サイトカインで、構造と機能はIL-4に類似しています。IgE産生や様々な接着因子の発現誘導等、アレルギーに関与する多くの作用を有します。IL-13は喘息のエフェクター分子としても作用し、気道過敏性、好酸球性炎症、粘膜異形成といったアレルギー性喘息に特徴的な症状を呈します。

測定項目	キットタイプ	ALP 品番	希望販売価格	HRP 品番	希望販売価格	包装	貯蔵
ヒトIL-13	ELISpot PLUS	3471-4APW-2	¥87,000	3471-4HPW-2	¥87,000	2プレート	㊟
		3471-4APW-10	¥396,000	3471-4HPW-10	¥396,000	10プレート	㊟
	ELISpot Flex	3471-2A	¥91,000	3471-2H	¥91,000	4プレート分	㊟

IgE

測定項目	キットタイプ	ALP 品番	希望販売価格	HRP 品番	希望販売価格	包装	貯蔵
ヒトIgE	ELISpot Flex	3810-2A	¥75,000	3810-2H	¥75,000	4プレート分	㊟㊟

B-Cell ELISpot

B細胞応答研究ツール

MABTECH

溶液サンプル中の抗体反応を測定するアッセイはたくさんありますが、抗体分泌細胞 (antibody secreting cell ; ASC) そのものにフォーカスしたアッセイはわずかです。その1つがB-Cell ELISpotキットです。

測定原理

B-Cell ELISpotは、抗原特異的B細胞の数を測定する (図A、B) ほか、抗体を分泌するトータルの細胞数を測定する (図C) ためにもご使用いただけます。

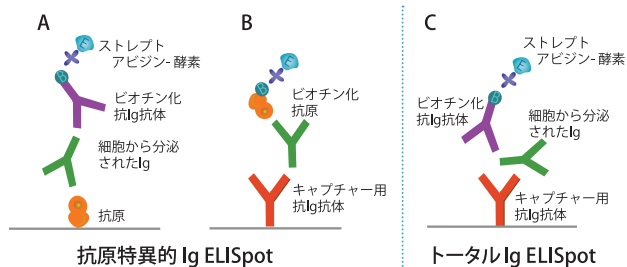


図 ELISpot概要図

アプリケーション

- 液性免疫研究
- ワクチンで誘導された抗体応答
- B細胞が分泌する異なるアイソタイプ抗体の測定

構成内容

- キャプチャー抗体
- ビオチン標識検出抗体
- ストレプトアビジン-ALPまたは-HRP
- リコンビナントIL-2*
- R848*

* メモリーB細胞の刺激処理用試薬
(品番: 3810-2Aと品番: 3810-2HにはCD40抗体とリコンビナントIL-4が含まれます。)

Web検索 記事ID 10603

Mabtech AB メーカー略号 MAB

品名	適用種	検出	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Human IgA ELISpot Flex	Human	ALP	3860-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3860-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Human IgE ELISpot Flex	Human	ALP	3810-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3810-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Human IgG ELISpot Flex	Human, Monkey	ALP	3850-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3850-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Human IgM ELISpot Flex	Human	ALP	3880-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3880-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Monkey IgA ELISpot Flex	Monkey	ALP	3860M-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3860M-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Mouse IgA ELISpot Flex	Mouse	ALP	3865-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3865-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵
Mouse IgG ELISpot Flex	Mouse	ALP	3825-2A	4プレート分	¥75,000	冷蔵
		HRP	3825-2H	4プレート分	¥75,000	冷蔵

※キットには基質やプレートは含まれません。単品販売していますのでお問い合わせください。

IL-6 High Sensitivity ELISA

サイトカイン放出症候群 (CRS) 研究の強力なツール



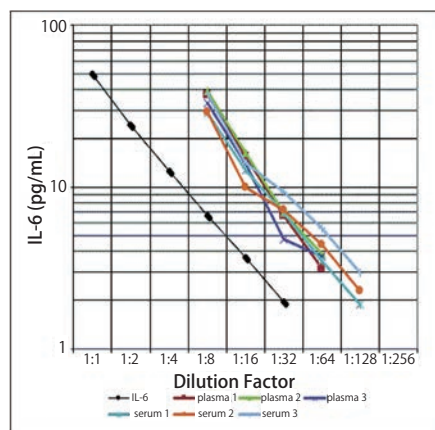
インターロイキン 6 (IL-6) は、サイトカイン放出症候群 (CRS) の極めて重要なバイオマーカーとして浮上し、免疫応答の動態と炎症制御に光を当てています。本キットは高感度なため、IL-6放出の微妙な動態を捉えることができ、CRSにおける免疫応答のより深い理解を促進します。

特長

- 高感度: 0.057 pg/mL
- 測定範囲: 1.56~50 pg/mL
- わずか3時間で定量可能

使用文献

Agudá, et al. Infrared light therapy relieves TLR-4 dependent hyper-inflammation of the type induced by COVID-19. *Commun Integr Biol.* v.14(1). 2021



IL-6 ELISAは、サンプル・タイプ全体に一貫した結果を示す。

Web検索 記事ID 17485

Enzo Life Sciences, Inc. メーカー略号 ENZ

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
IL-6, High Sensitivity ELISA Kit	ENZ-KIT178-0001	96 wells	¥125,000	冷蔵

ダニ由来粗抽出物

アレルギー研究に有用なダニの排泄物由来粗抽出物が新登場！

エル・エス・エル社では、アスカリスやダニ、スギ花粉等のアレルギー物質の抗原・抗体・試薬や、免疫グレードの百日咳や結核の死菌懸濁液などを豊富に取り揃えています。ダニの排泄物由来粗抽出物はその中でもおすすめの商品です。

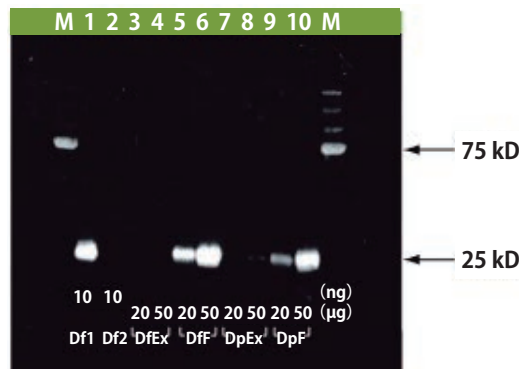
ダニ排泄物抗原とダニ虫体抽出物の比較

本商品のダニ排泄物抗原は、現行のダニ虫体抽出物商品よりもMite Group1 & 2の抗原量が多いことがウエスタンブロットにて確認されています。

Rabbit Anti (MAP) Mite Group1 (品番：LB-7103) によるウエスタンブロッティング解析

図1 Mite Group1 抗原量は、Mite Df, Dp 共に虫体抽出物よりも排泄物抗原の方が多かった。このデータでは明確に検出されていないが、実験条件を変えることで虫体抽出物にもMite Group1 抗原の存在は確認できた。

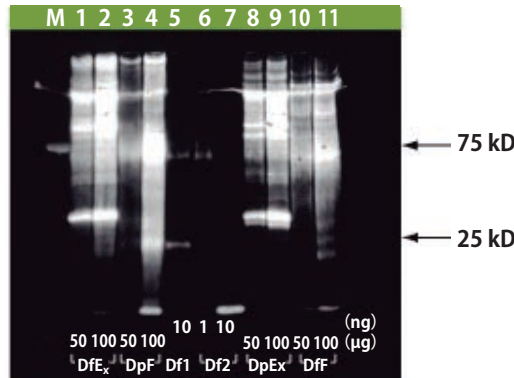
M：タンパク質分子量マーカー
Df1：Der f1, アサヒビール社商品
Df2：Der f2, アサヒビール社商品
DfEx：Mite Extract-Df (品番：LG-5339)
DfF：Mite-Df Feces AG (品番：LG-2334)
DpEx：Mite Extract-Dp (品番：LG5449)
DpF：Mite-Dp Feces AG (品番：LG2444)



Rabbit Anti Mite Extract Df & Dp (品番：LB-5199) によるウエスタンブロッティング解析

図2 虫体抽出物と排泄物抗原では異なるバンドパターンが得られた。また、Mite Group1と同様にMite Group2の抗原量も排泄物抗原の方が高く、この傾向はアサヒビール社商品のAnti Mite Extract Der f2を用いた実験においても同様の結果が得られた。

M：タンパク質分子量マーカー
Df1：Der f1, アサヒビール社商品
Df2：Der f2, アサヒビール社商品
DfEx：Mite Extract-Df (品番：LG-5339)
DfF：Mite-Df Feces AG (品番：LG-2334)
DpEx：Mite Extract-Dp (品番：LG5449)
DpF：Mite-Dp Feces AG (品番：LG2444)



Web検索 記事ID 6215

株式会社エル・エス・エル メーカー略号 LSL

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Mite-Dp Feces AG (Mite DpF AG) (ダニ-Dp排泄物抗原)	LG-2444	1 vial (5 mg)	¥40,000	㊟
Mite Extract-Dp (ダニ抽出物-Dp)	LG-5449	1 vial (10 mg)	¥40,000	㊟
Mite-Df Feces AG (Mite DfF AG) (ダニ-Df排泄物抗原)	LG-2334	1 vial (5 mg)	¥40,000	㊟
Mite Extract-Df (ダニ抽出物-Df)	LG-5339	1 vial (10 mg)	¥40,000	㊟

食物アレルギー検査 FASTKIT スリム[®] シリーズ

特定原材料等由来タンパク質・アレルギーを拭き取り検査で検出

FASTKIT スリム[®] シリーズは食品中の特定原材料等由来タンパク質を検出するキットです。

食物アレルギー管理では、食品の製造・調理過程において、意図せぬ混入（コンタミネーション）を防止することが重要です。特に、製造・調理に使用する機械・器具類の洗浄・清掃が重要となります。

洗浄・清掃の確認として、FASTKIT スリム[®] シリーズを用いた拭き取り検査が有効です。試料溶液を滴下し、15分後に赤紫色のラインを確認するだけの簡単な操作のため、製造機器の洗浄確認等、製造現場での日々の管理に最適です。

特定原材料に指定されている「卵」、「乳」、「小麦」、「そば」、「落花生」、「甲殻類」、および表示が推奨されている「大豆」をラインアップしています。また「くるみ」もラインアップに加わっています。



構成内容

- テストストリップ 2テスト×10包装
- 希釈用緩衝液 50 mL×1本
- 濃縮抽出用緩衝液 100 mL×1本
- 取扱説明書 1部
- ビニールパウチ袋 1枚

Web検索 記事ID 3894

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
FASTKIT スリム [®] 卵	NFS001	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] 牛乳	NFS002	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] 小麦	NFS003	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] そば	NFS004	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] 落花生	NFS005	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] 大豆	NFS006	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] 甲殻類	NFS008	20 tests	¥32,500	②
FASTKIT スリム [®] くるみ	NFS009	20 tests	¥32,500	②

特長

- **食品の加熱の有無を問わず、対応可能**
原材料から加熱加工食品だけでなく、拭き取り検査まで、1つのキットで対応できます。
- **抽出操作時の加熱操作が不要**
ミルサー等で攪拌するだけの簡単な抽出操作です（従来と変更はありません）。
- **製造・調理現場での拭き取り検査に最適**
加熱操作が不要なため、現場でのスムーズな拭き取り検査が可能です。
- **簡便に、短時間で検査可能**
サンプルを滴下し、15分後に赤紫色のラインの本数を確認するだけです。

商品図

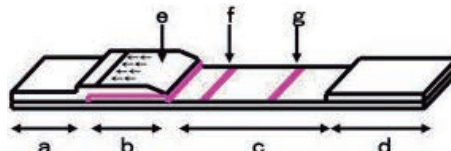


図 サンプル中の抗原と金コロイド標識抗体が結合し、固相化された目的物質に対する抗体と反応することで赤紫色のラインが出現

- a. 試料滴下部（手で触れないよう注意）
b. 試薬含有部
c. 展開部（手で触れたり、キズをつけないよう注意）
d. 吸収パッド
e. 測定項目記載位置
f. テストライン出現位置
g. コントロールライン出現位置

詳細は Web へ

詳細はコスモ・バイオの Web にてご確認くださいませ。

検索方法 記事ID検索 3894 検索

日本ハム株式会社 メーカー略号 NPH

糖鎖ペプチド合成サービス

最先端の研究を応援します！

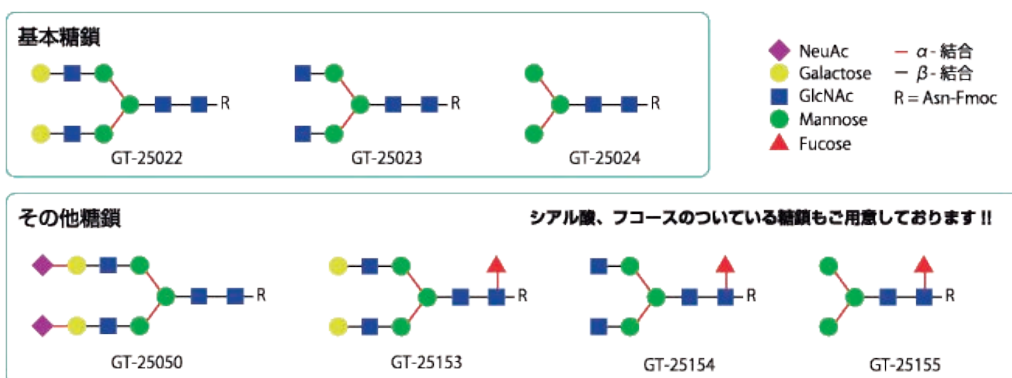
コスモ・バイオ株式会社

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 CPA

近年、注目されている糖鎖を使った研究を支援するため、コスモ・バイオでは糖鎖ペプチド合成サービスを開始いたしました。

糖鎖は生体内の活性に深く関わっており、タンパク質の機能に大きな影響を及ぼしています。糖鎖の構造や種類は生物によって異なっていますが、糖鎖が1つでも違うだけで機能が変わってくるとことや、細胞の老化が進むと糖鎖の糖の種類が変化していくということもわかってきております。糖鎖の機能や役割は解明されていないことがほとんどで、今後の研究が期待されています。

本サービスは、糖鎖アミノ酸原料供給において、株式会社糖鎖工学研究所と提携しています。



使用目的

抗体医薬品

糖鎖の修飾によって、熱分解や酵素分解に耐性を持つなど血中での安定性が上がります。また、抗体に修飾されている1つの糖鎖を除去することでADCC（抗体依存性細胞障害）活性*が上がる事が知られているなど、糖鎖の有無の違いが抗体医薬品の開発に活かされております。

*ADCC = Antibody Dependant Cellular Cytotoxicity

ドラッグデリバリーシステム

糖鎖は周りの細胞との情報伝達を仲介するなど、情報分子としての役割をもっております。糖鎖の構成パターンの違いの認識を利用して、必要な組織に薬を適切に運搬する技術の研究が進められています。

ワクチン開発

インフルエンザウイルスは糖鎖のシアル酸に結合して感染します。それ以外のウイルスも細胞表面の糖鎖を標的として感染するなど糖鎖は非常に重要な役割を持っています。また、がん化した細胞でも通常の細胞と糖鎖構造に違いがでてくるなど、これらを応用したワクチン開発への研究利用に期待されます。

アレルギー研究

アレルギー疾患において、糖鎖は重要な役割を果たしています。例えば、非ヒト型の糖鎖は生体内で免疫反応を引き起こす可能性があります。これらをヒト型の糖鎖に改変することで抗原性を低下させ、アレルギー反応を抑えることが期待できます。

■ 基本仕様

合成方法	Fmoc固相合成法
品質管理	HPLCおよびMALDI-TOF-MS
納品形態	凍結乾燥品
糖鎖	上記ラインアップから1種選択

■ 合成の仕様と規格

製造純度	≥95%
収量	1 mg
納期	4週間～
鎖長	15 AA以下
希望販売価格	¥198,000～

詳細は Web へ

上記以外の糖鎖も取り扱いがございます。詳細は、コスモ・バイオの Web よりお問い合わせください。

検索方法 記事ID検索 43465 検索

お見積もり・お問い合わせ先

本サービスを紹介するコスモ・バイオのWeb、もしくは下記お問い合わせ先より、お見積もりのご依頼を受け付けています。

コスモ・バイオ株式会社 札幌事業部 TEL : 03-5632-9744 E-mail : peptide-ab@cosmobio.co.jp

NEW TetraFix

サンプルあります

NEW

常温で固化する透明なゲルで包埋し、器官／組織／細胞の長期間観察が可能

コスモ・バイオ株式会社

本製品は、ジェリクル株式会社の有するテトラゲル技術を用いて開発した細胞や生体組織用固定化材です。

自己固化性の TetraFix A/B 水溶液を添加するだけで細胞や生体組織を簡単に固定でき、細胞や生体組織を数週間固定したまま、顕微鏡等における観察が可能になります。

* 本製品はジェリクル株式会社とコスモ・バイオ株式会社との共同開発品です。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

製品データ

■ 使用例 1

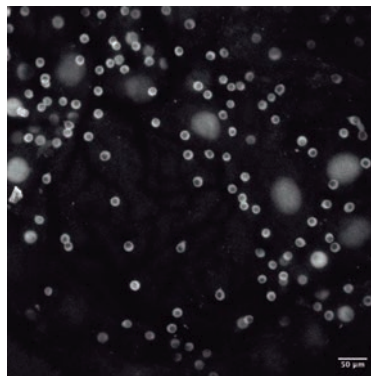


図1 マウス卵巣を TetraFix で固定化して培養し、40 時間卵母細胞を継続蛍光観察
(大阪大学 医学系研究科 生殖遺伝学教室 加藤謙先生よりご提供)

■ 使用例 2

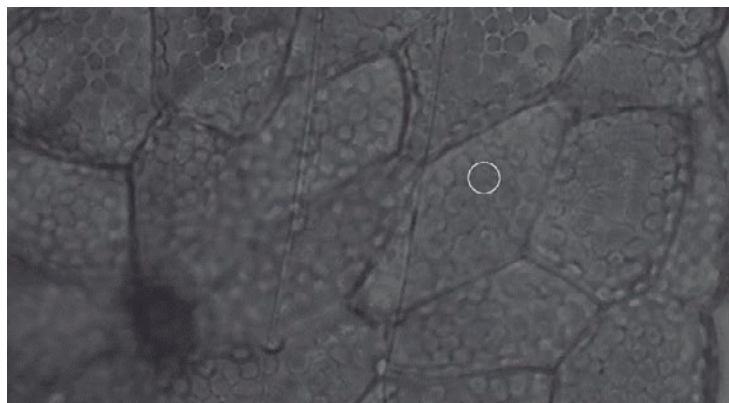
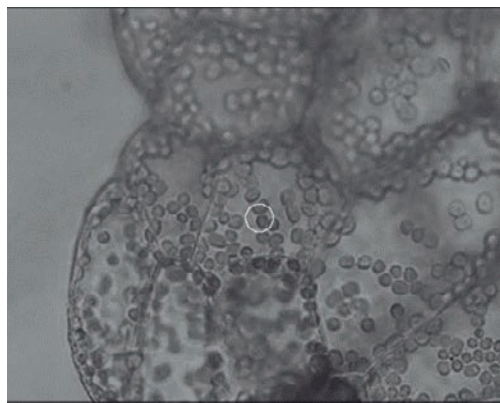


図2 植物 (ゼニゴケ) 組織の観察

左: TetraFix あり。視野が固定され、長期間葉緑体の動きを観察することができた
右: TetraFix なし。観察初期は葉緑体が確認できるが、観察中に視野の移動、サンプルの乾燥がみられる
(宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター 児玉豊先生よりご提供)

[参考文献]

1) Momoko Sakata, Shun Kimura, Yuta Fujii, Takamasa Sakai, Yutaka Kodama;
Relationship between relocation of phototropin to the chloroplast periphery and
the initiation of chloroplast movement in *Marchantia polymorpha*. Plant Diet,
Volume3, Issue8, August 2019

詳細は Web へ

実験データなどの詳細を動画にてご確認ください。詳細は、コスモ・バイオの Web をご覧ください。

検索方法 記事ID検索 44895 検索

Web検索 記事ID 44895

コスモ・バイオ株式会社 メーカー番号 CSR

品名／構成内容	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
TetraFix ● TetraFix A, TetraFix B, Dissolving Buffer	TFX01	1 kit (5 tests)	¥35,000	②

AAV Titration ELISA キット

アデノ随伴ウイルス粒子の定量に

PROGEN
passion for research

Progen Biotechnik 社 AAV ELISA は、アデノ随伴ウイルス粒子 (Adeno-associated Virus, AAV)、ならびに、ゲノム DNA を含まない会合したカプシド (assembled empty capsid) を定量する ELISA キットです。

キャプチャー抗体は会合したカプシドに存在するエピトープを検出し、野生型 AAV やリコンビナント AAV、会合した空の AAV カプシドの定量に適しています。



原理

サンドイッチ ELISA 法に基づいており、キャプチャー抗体として会合したカプシドにのみ存在するエピトープに特異的なモノクローナル抗体を用いています。

キャプチャーされた AAV 粒子は 2 ステップで検出され、まず、ビオチン標識抗 AAV モノクローナル抗体を結合させ、次にストレプトアビジン-HRP を反応させます。基質溶液を加えると、抗体が結合したウイルス粒子の量に比例して呈色反応が起こります。その後、450 nm の吸光度を測定し、ウイルス粒子量を算出します。

Web 検索 記事ID 35556

Progen Biotechnik GmbH メーカー略号 PGN

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
AAV1 Titration ELISA	PRAAV1	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV2 Titration ELISA 2.0R	PRAAV2R	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV3 Titration ELISA 2.0R	PRAAV3R	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV5 Titration ELISA	PRAAV5	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV6 Titration ELISA	PRAAV6	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV8 Titration ELISA	PRAAV8	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAV9 Titration ELISA	PRAAV9	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟
AAVrh10 Titration ELISA	PRAAV10	96 tests (12×8-well strips)	¥188,000	㊟

DNA 抽出試薬 DNAzol® Direct

DNA 分離不要！ダイレクト PCR 用

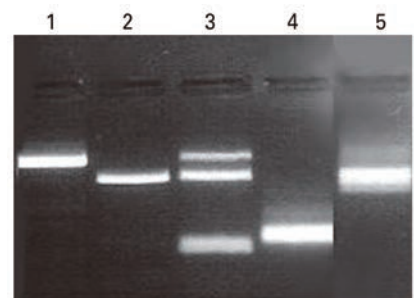
サンプルあります

DNAzol® Direct は、DNA の一本鎖化・リリース、RNA の加水分解、タンパク質の変性・加水分解を同時に行います。DNAzol® Direct は、ポリエチレングリコールベースのアルカリ溶液で、このアルカリ pH とカオトロピック特性により、プロテアーゼやヌクレアーゼなどの PCR 抑制物質を効率良く不活化します。

特長

- DNA 分離不要：DNAzol® Direct と混ぜて 15 分溶解させるだけ！
- そのまま PCR へ！
- カラム、遠心、DNA 沈殿操作不要
- 8 kb までの DNA フラグメントを PCR 増幅

図 DNAzol® Direct で調製したサンプルについて PCR を行い、2% アガロースゲルで電気泳動を行った。
(1) ヒト唾液サンプル中の LCT を増幅
(2) ヒト血液サンプル中の cfos を増幅
(3) ヒト血液中サンプル中の LCT, cfos, cox 2 を増幅
(4) ラット肝臓サンプル中の GAPDH を増幅
(5) 小麦サンプル中の 5S rRNA を増幅



サンプルあります

無料サンプルをご用意しています。本商品をご紹介しますコスモ・バイオの Web よりご請求ください。

記事ID 6132 検索

Web 検索 記事ID 6132

Molecular Research Center, Inc. メーカー略号 MOR

品名	適用	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
DNAzol® Direct	動物、植物、菌類、酵母、細菌、ウイルスサンプルなど 血液、血清、血漿、唾液、口腔スワブ、血液カード、髪の毛、羽毛、葉、種、ホルマリン固定組織など	DN131	25 mL	¥9,000	㊟
			50 mL	¥15,000	㊟

NEW

Numacut™ TEVプロテアーゼ

ターゲットタンパク質のN末端アミノ酸に依存せずに切断可能



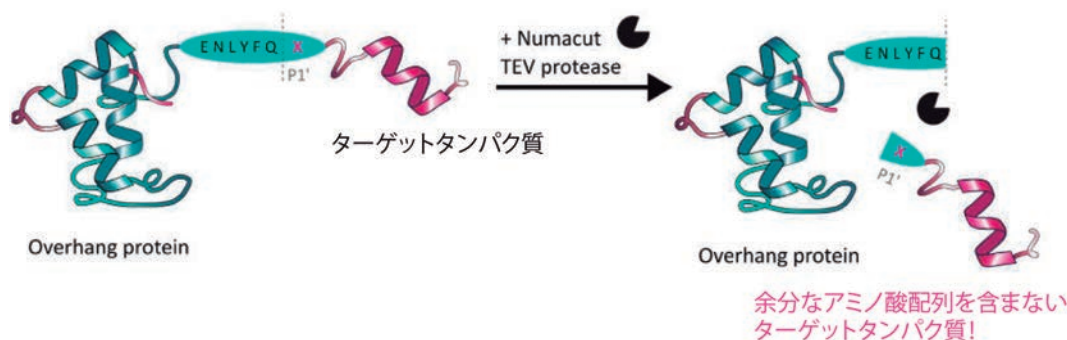
Numacut™ TEVプロテアーゼは、Numaferm社のTobacco Etch Virus (TEV) プロテアーゼの有益な変異*をすべて保持しながら、TEVプロテアーゼ (ENLYFQ/S) の認識部位がENLYFQ/X (X : Pを除く任意のアミノ酸) に拡張された新しいTEVプロテアーゼです。

本TEVプロテアーゼには、タグ等のオーバーハングタンパク質がIMAC (immobilized metal-ion affinity chromatography) で簡単に除去できるように、N末端に6x His-Tagが付加されています。

* 野生型酵素と比較して、溶解性と安定性を高めるためT17、N68、およびI77に、自己タンパク質分解を保護するためS219にと、様々な部位に有益な変異を保有しています。

使用目的

- ターゲットタンパク質の末端が機能的に重要である場合に
- タグが付加された場合に、安定性や溶解性に変化が生じるタンパク質に
- 研究開発や研究の前段階でネイティブタンパク質を使用していて、作製するリコンビナントタンパク質もネイティブと同じ配列で作製したい場合に



特長

- TEVプロテアーゼの認識部位がENLYFQ/X (X : Pを除く任意のアミノ酸)
- ターゲットタンパク質のN末端配列に依存せずに切断可能 (アミノ酸 : Pを除く) (図2)
- TEVプロテアーゼ認識部位への高い特異性

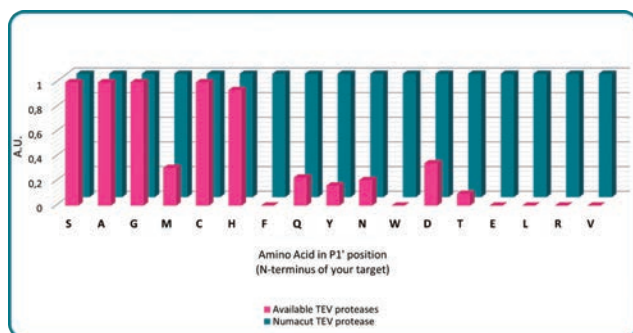


図2 野生型TEVプロテアーゼとNumacut TEVプロテアーゼのP1'位のアミノ酸の違いによる切断効率

由来	<i>E. coli</i>
活性	>10,000 U/mL
ユニット定義	One Unit of Numacut™ TEV protease cleaves 80% of 3 µg control substrate containing a S amino acid residue at P1' position in 1 h at 30°C and pH 7.5*. *Similar cleavage efficiencies observed for all amino acid residues at P1' position except for P.
純度	>90% by SDS-PAGE analyses
組成	Lyophilized from buffer (20 mM Tris/HCl buffer, 100 mM NaCl, 5 mM DTT, 1 mM EDTA, pH 7.5). No preservatives and carrier-free
分子量	28.2 kDa
保管温度、期間	-20°Cで6ヵ月

Web検索 記事ID 44665

Numaferm GmbH メーカー略号 NUM

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Numacut TEV Protease, 6x His-Tag	P1065-1	1,000 Units	¥82,000	☉☉
	P1065-2	2,000 Units	¥135,000	☉☉
	P1065-3	3,000 Units	¥173,000	☉☉
	P1065-10	10,000 Units	ご照会	☉☉

X線照射済PBMC

抗原提示細胞、フィーダー培養、拡大培養等、細胞刺激に応用可能！

charles river

放射線照射済PBMC (Irradiated PBMC) とは、細胞分裂を停止させるために、X線やγ線を照射してDNAを損傷させたPBMCです。放射線照射済PBMCは、増殖能を持たないものの、生存しており、サイトカインやその他の可溶性因子の産生だけでなく、抗原反応などの細胞プロセスを保持しています。PBMCの増殖が及ぼす実験系への影響を無視しながら、PBMCの機能を活用することが可能です。一般に、DNAの複製を阻害して細胞を増殖できなくする抗生物質として、マイトマイシンCが用いられていますが、マイトマイシンCは毒性がかなり高く、残留マイトマイシンがなくなるように繰り返し細胞を洗浄することで、およそ半分程度のPBMCを失ってしまうことが難点として挙げられます。放射線照射済PBMCは解凍後すぐに実験にご使用いただけるため、細胞数と時間を節約することが可能です。

特長

- 細胞生存率：> 90% by flow cytometry
- ドナー情報（人種、年齢、性別、血液型）が確認可能
- HLA Class I、HLA Class IIのデータあり
- 各種細胞表面抗原の解析データあり
- 感染症ウイルス検査：B型肝炎、C型肝炎、HIV 1/2、HTLV-I/II、HIV-1/HCV/HBV核酸、WNV核酸、クルーズトリパノソーマ、梅毒の試験で陰性

使用例

- 抗原提示細胞として活用
- フィーダー細胞として活用
- 混合リンパ球反応（MLR）に応用

Web検索 記事ID 44494

Charles River Laboratories Cell Solutions, Inc. メーカー略号 HEM

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Irradiated Mononuclear Cells - Cryopreserved	PB009C-IRR-2	1 vial (25×10 ⁶ cells)	¥72,000	液窒
	PB009C-IRR-50	1 vial (50×10 ⁶ cells)	¥123,000	液窒
	PB009C-IRR-3	1 vial (100×10 ⁶ cells)	¥157,000	液窒

・最新の在庫ドナリストをご提供可能です。ドナリストにつきましてはコスモ・バイオのWebよりお問い合わせください。

CytoStor™ 細胞保存・輸送用ハイドロゲル

簡便なプロトコルで細胞を常温・冷蔵保存可能

atelerix

CytoStor™ は細胞を常温・冷蔵で保存ができるハイドロゲルです。BeadReady™*と同様の細胞保存能を保持しつつ、より簡便で、拡張性に優れています。

本品は、Atelerix社が特別に調合したハイドロゲルと細胞を混合し、保存用バイアルに移すだけのシンプルなワークフローで、細胞を保存できます。貴重な細胞をその場でカプセルに封入し、細胞の保存と輸送の準備をすぐに整えることが可能です。CytoStor™ で封入した細胞は常温または冷蔵で最長2週間保存可能で、凍結による細胞へのダメージを回避できます。

*BeadReady™：細胞保存・輸送用ハイドロゲル（浮遊細胞用）

記事ID 37081

検索

特長

- ハイドロゲルのカプセルに細胞を素早く封入
- 拡張性に優れ、自動化可能
- 最長2週間保存可能
- 細胞を凍結せず、DMSO freeで保存・輸送が可能

使用例

ヒト脂肪由来 間葉系幹細胞とHela細胞：

CytoStor™ はBeadReady™ と同等の細胞保護作用を持ち、室温（20℃）7日間の保存において、80%以上の細胞生存率を保持した。

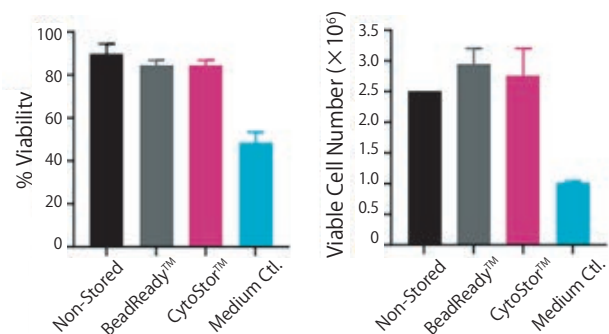


図 ヒト脂肪由来間葉系幹細胞における保存後の細胞生存率および生細胞数
ヒト脂肪由来間葉系幹細胞をBeadReady™、CytoStor™、培地を用いて室温（20℃）で7日間保存し、細胞を播種する前に、細胞生存率と生細胞数を計測した。

Web検索 記事ID 43975

Atelerix Ltd メーカー略号 ATX

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
CytoStor™	CS-SNS-03	3 preps	¥53,000	冷
	CS-SNS-06	6 preps	¥96,000	冷
	CS-SNS-12	12 preps	¥193,000	冷
	CS-SNS-24	24 preps	¥319,000	冷
	CS-SNS-50	50 preps	ご照会	冷

RIP3 (RIPK3) 抗体

使用文献多数！ネクロプトーシス (ネクロトーシス) 研究に



背景

ASK1、RIP、DAP、ZIPキナーゼなどの特定のセリン/スレオニン プロテイン キナーゼは、アポトーシスのメディエーターです。RIPおよびRIP2/RICKを含む受容体相互作用タンパク質は、デスレセプター (death receptor) ファミリーの2つのプロトタイプメンバーであるTNFR1およびFasによって誘導されるアポトーシスを媒介します。最近、RIPキナーゼファミリーの新規メンバーが同定され、RIP3と命名されました。RIP3にはN末端キナーゼ ドメインが含まれていますが、RIPやRIP2とは異なり、C末端デスドメインまたはCARDドメインがありません。RIP3はRIPおよびTNFR1に結合し、TNFR1誘導性のアポトーシスを媒介し、RIPおよびTNFR1誘導性のNF- κ B活性化を減弱します。また、RIP3の過剰発現はアポトーシスとNF- κ B活性化を誘導します。RIP3のmRNAは、成人組織の一部で発現しています。

[参考文献]

- 1) Yu et al. *Curr Biol*. 1999;9(10):539-42.
- 2) Sun et al. *J Biol Chem*. 1999;274(24):16871-5.
- 3) Pazdernik et al. *Mol Cell Biol*. 1999; 19(10):6500-8 (WD0102).

免疫動物	ウサギポリクローナル
交差種	ヒト、マウス、ラット
免疫原	Anti-RIP3 antibody (品番: 2283) was raised against a peptide corresponding to 14 amino acids near the carboxy terminus of murine RIP3. The immunogen is located within the last 50 amino acids of RIP3.
標識	非標識
アプリケーション	ELISA, IF, IHC-P, IP, WB
推奨コントロール	品番: 1202 - A431 Cell Lysate 品番: 1282 - 3T3/NIH Cell Lysate 品番: 1285 - C2C12 Cell Lysate 品番: 1212 - 3T3/Balb Cell Lysate PREDICTED MOLECULAR WEIGHT Predicted: 53 kD for mouse RIP3 and 57 kD for human RIP3 Observed: 53 kD for mouse RIP3 and 57 kD for human RIP3
精製	immunoaffinity chromatography purified IgG
バッファー	PBS containing 0.02% sodium azide
NCBI OFFICIAL SYMBOL	Ripk3
別名	Rip3, AW107945, 2610528K09Rik, Rip3, RIP-like protein kinase 3, RIP-3
Protein Accession Number	AAF03133
NCBI GENE ID NUMBER	56532

商品データ

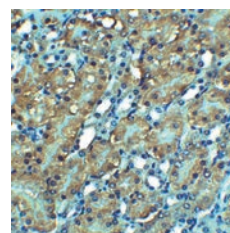
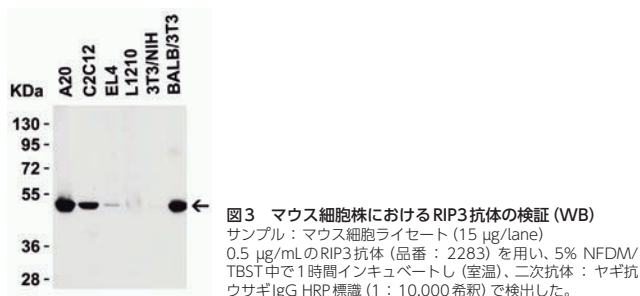
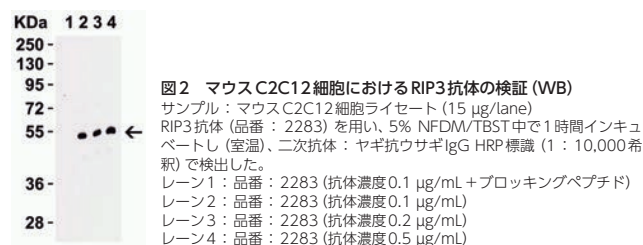
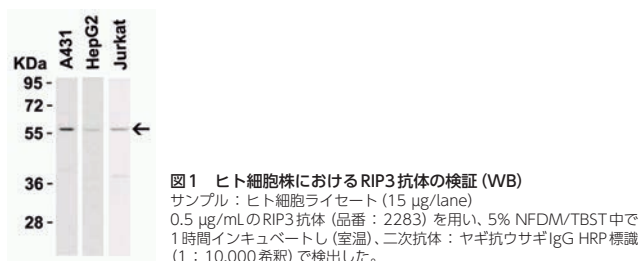


図4 マウス腎臓組織におけるRIP3抗体の検証 (IHC)
2.5 μ g/mLのRIP3抗体 (品番: 2283) を用い、パラフィン包埋マウス腎臓組織におけるIHC分析を行った。組織をホルムアルデヒドで固定し、10%血清で1時間ブロックした (室温)。抗原の賦活化は、クエン酸バッファー (pH6) を用いた熱処理によって行われた。サンプルを一次抗体とともに4℃で一晩インキュベートし、1/250のヤギ抗ウサギIgG H&L (HRP標識) を二次抗体としてRIP3を検出した。対比染色にはヘマトキシリンを使用した。

Web検索 記事ID 44573

Prosci Inc. メーカー略号 PSC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti RIP3, Murine (Rabbit) Unlabeled	2283	20 μ g 100 μ g	¥21,000 ¥95,000	④ ④

関連商品

Web検索 記事ID 44573

Prosci Inc. メーカー略号 PSC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
RIP3, Blocking Peptide, Mouse	2283P	50 μ g (200 μ g/mL)	¥26,000	④
A431 Whole Cell Lysate, Human	1202	100 μ g (2 mg/mL)	¥32,000	④
3T3 (NIH) Cell Lysate, Mouse	1282	100 μ g (2 mg/mL)	¥32,000	④
C2C12 Cell Lysate, Human	1285	100 μ g (2 mg/mL)	¥32,000	④
3T3 Whole Cell Lysate, Mouse	1212	100 μ g (2 mg/mL)	¥32,000	④

Nano-Secondary® (ナノセカンダリー)

高い特異性 & 優れた浸透性！免疫蛍光染色 (IF) に最適なナノ二次抗体



本製品は、IgGを検出するための、蛍光標識済みのナノ二次抗体です。蛍光色素とアルパカ由来のVHH抗体 (ナノボディとしても知られる) で構成されます。

Nano-Secondary® は、蛍光色素とアルパカ由来のVHH抗体からなる、動物種／抗体サブタイプ特異的な二次抗体です。従来のモノクローナル抗体やポリクローナル抗体とは異なり、無血清発現系を用いた組換え抗体として安定的に産生されます。また、開発過程で他種由来IgGや血清タンパク質との交差反応性を検証したクローンを選別しており、予備吸着不要で高い特異性と低バックグラウンドを示します。

特長

- **高い再現性**：開発過程でDNAおよびタンパク質配列の特性解析済み
- **動物を使用せず、高純度な二次抗体**：動物を用いない無血清発現系由来の組換えタンパク質のため、アルブミンやIgG等のコンタミネーションなし
- **各動物種およびサブタイプに対する高い特異性**：開発過程で他の種のIgGや血清タンパク質との交差反応性のため、高い特異性かつ低バックグラウンド (予備吸着不要)

Web検索 記事ID 41942

Proteintech Group, Inc. メーカー略号 PGI

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti IgG, recombinant VHH, Rabbit (Alpaca) Alexa Fluor™ 488, CTK0101, CTK0102	SRBAF488-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SRBAF488-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG, recombinant VHH, Rabbit (Alpaca) Alexa Fluor™ 568, CTK0101, CTK0102	SRBAF568-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SRBAF568-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG, recombinant VHH, Rabbit (Alpaca) Alexa Fluor™ 647, CTK0101, CTK0102	SRBAF647-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SRBAF647-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG1 Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 488, CTK0103, CTK0104	SMS1AF488-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS1AF488-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG1 Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 568, CTK0103, CTK0104	SMS1AF568-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS1AF568-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG1 Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 647, CTK0103, CTK0104	SMS1AF647-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS1AF647-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG2b Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 488, CTK0105, CTK0106	SMS2BAF488-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS2BAF488-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG2b Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 568, CTK0105, CTK0106	SMS2BAF568-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS2BAF568-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG2b Fc-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 647, CTK0105, CTK0106	SMS2BAF647-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS2BAF647-1-100	100 µL	¥72,000	☉
Anti IgG3 Fab-specific, recombinant VHH, Mouse (Alpaca) Alexa Fluor™ 647, CTK0107	SMS3AF647-1-10	10 µL	¥21,000	☉
	SMS3AF647-1-100	100 µL	¥72,000	☉

型特異的コラーゲン抗体

未変性の3次元エピトープを認識して型特異的に検出



コラーゲンは三重らせん構造を形成するのに必要な「グリシン-X-Y」という3アミノ酸配列の連続的な反復で特徴付けられており、「型」に選択性を持った抗体を生成することは非常に困難です。Rockland社では、未変性の3次元エピトープを用い、ペプシン消化処理を限定し、選択的な塩沈降によりヒトとウシの胎盤と軟骨から免疫用のコラーゲンを広範囲に精製して、型特異的な抗体を開発しました。抗体はウサギ抗血清から単離し、アフィニティ精製により広範囲にクロス吸着させています。

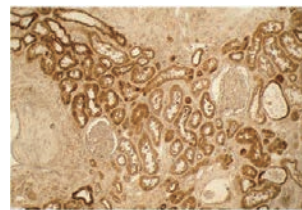


図 コラーゲンI抗体 (品番：600-401-103) によるヒト肺 (ホルマリン固定パラフィン包埋) の免疫染色結果

ご注意事項

変性、還元条件下でSDS-PAGEやイムノブロットなどにこれらの抗体を使用した場合は、反応性や特性が著しく低下する可能性があります。

Web検索 記事ID 10147

Rockland Immunochemicals, Inc. メーカー略号 RKL

品名	品番	包装
Anti Collagen Type I	600-401-103-0.1	0.1 mg
Anti Collagen Type I Biotin	600-406-103	0.1 mg
Anti Collagen I α 1 propeptide*	600-401-D19	100 µL
Anti Collagen I, α 1 telopeptide*	600-401-D20	100 µL
Anti Collagen Type II	600-401-104-0.1	100 µg
Anti Collagen Type II Biotin	600-406-104	0.1 mg
Anti Collagen Type III	600-401-105-0.1	0.1 mg

*のみ希望販売価格は¥99,000で、他の商品は¥98,000です。

品名	品番	包装
Anti Collagen Type III Biotin	600-406-105	0.1 mg
Anti Collagen Type IV	600-401-106-0.1	0.1 mg
Anti Collagen Type IV Biotin	600-406-106	0.1 mg
Anti Collagen Type V	600-401-107-0.1	0.1 mg
Anti Collagen Type V Biotin	600-406-107	0.1 mg
Anti Collagen Type VI	600-401-108-0.1	0.1 mg
Anti Collagen Type VI Biotin	600-406-108	0.1 mg

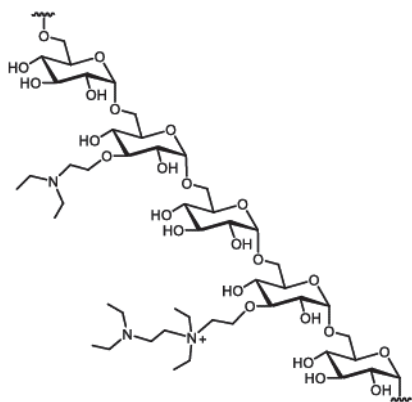
DEAE-デキストラン

4 kDa から 2,000 kDa までの DEAE-デキストランをご提供



TdB Labs AB メーカー略号 TDB

DEAE-デキストランは、ワクチンのアジュバント、トランスフェクション技術やウイルス感染性、タンパク質（酵素）の安定化など、様々な分野で使用されています。



原理

DEAE-デキストランはデキストランのカチオン誘導体です。選択されたデキストラン画分にカチオン性（正電荷を帯びた）ジエチルアミノエチル基を導入することで製造されます。全てのバッチは、分子量、置換度、乾燥減量が確認されています。TdB Labs 社では、4~2,000 kDa までの DEAE-デキストランを製造しています。DEAE-デキストランは白色の吸湿性粉末として供給されます。

取り扱い商品

● DEAE-dextran 4/10/20/40/70/150/500/2000

詳細は Web へ

本商品の価格や包装単位など、詳細はコスモ・バイオの Web をご確認ください。

検索方法 記事ID検索 44763 検索

不死化ヒト気管支基底細胞

肺・呼吸器関連疾患の *in vitro* モデルや ALI 条件での培養に

InSCREENeX 社では、独自手法を用いて構築した、機能的な不死化細胞を提供しています。

同社の不死化ヒト気管支基底細胞は、気液界面（ALI：Air-Liquid Interface）条件下で培養した場合には、繊毛や粘液産生を示す上皮細胞への分化誘導も可能です。これまで適切なモデルが少なかった肺や呼吸器疾患の *in vitro* モデルとして利用可能です。

特長

- 基底細胞マーカーおよび上皮系マーカーの発現を確認
- ALI での培養により、繊毛や杯細胞様の細胞をもつ偽重層上皮へと分化
- タイトバリアの形成を確認
- ウイルスの感染試験にも利用可能

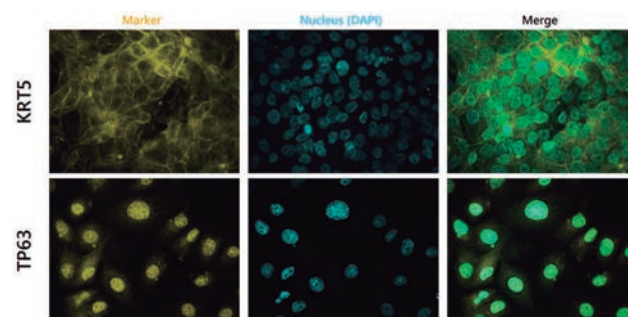


図 単層培養条件下において、基底細胞マーカーである KRT5 および TP63 の発現を確認した。

Web検索 記事ID 44800

InSCREENeX GmbH メーカー略号 INS

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Bronchial Basal Epithelial Cell, Human	INS-CI-1025-A	1 clone	¥500,000	液室

・営利団体のお客様は販売価格が異なりますので、お問い合わせください。

関連サービス 不死化細胞作製受託サービス

Web検索 記事ID 43477

33 種類の遺伝子で構成される独自の遺伝子ライブラリを用いた不死化細胞作製受託サービスをご提供しており、より高い確率で細胞本来の機能性を維持した不死化細胞の取得が可能です。詳細はコスモ・バイオの Web をご確認ください。

フローサイトメリー受託解析サービス

多様なサンプルの細胞マーカー解析



RayBiotech, Inc. メーカー略号 RBT

細胞およびシグナル伝達の表現型、細胞増殖の変化、サイトカイン産生、細胞分裂、さらには細胞内シグナル伝達イベントを評価するためのフローサイトメリー受託解析サービスをご提供しています。

記事ID 41850 検索

対応可能な試験内容：

●免疫表現型	●細胞毒性	●細胞内および細胞表現抗原	●細胞の活性化
●タンパク質のリン酸化	●アポトーシス	●細胞増殖	●セルソーティング

RayBiotech社では、GLP 適合施設での測定も行うことができ、測定系のバリデーションから、検体測定までをワンストップで実施可能です。

主な使用機器	BD FACScyte
対応サンプル	血液、PBMC、培養細胞、エクソソーム等

実施例

■ Th1、Th2、Th17、およびTregを含むヘルパーT細胞集団特定解析

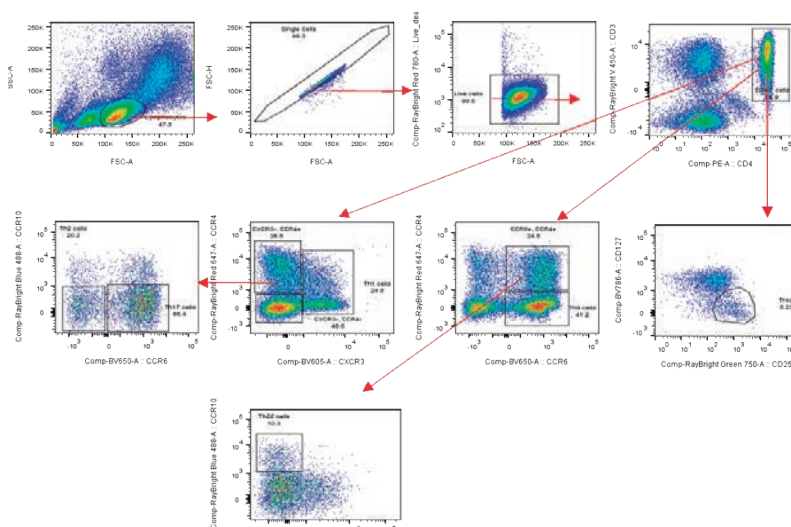


図1 サンプルを密度勾配遠心分離し、生死判定マーカーであるRayBright® Liveで染色した後、FcRブロッキングと各種マーカーを用いて解析を行った。
サンプル：ヒトPBMC
使用マーカー：
Th1：CD3+、CD4+、CXCR3+
Th2：CD3+、CD4+、CCR4+、CCR6-
Th9：CD3+、CD4+、CCR4+、CCR6+
Th17：CD3+、CD4+、CCR4+、CCR6+、CCR10-
Th22：CD3+、CD4+、CCR4+、CCR6+、CCR10+
Treg：CD3+、CD4+、CD25+、CD127Lo

■ エクソソームのフローサイトメリー分析

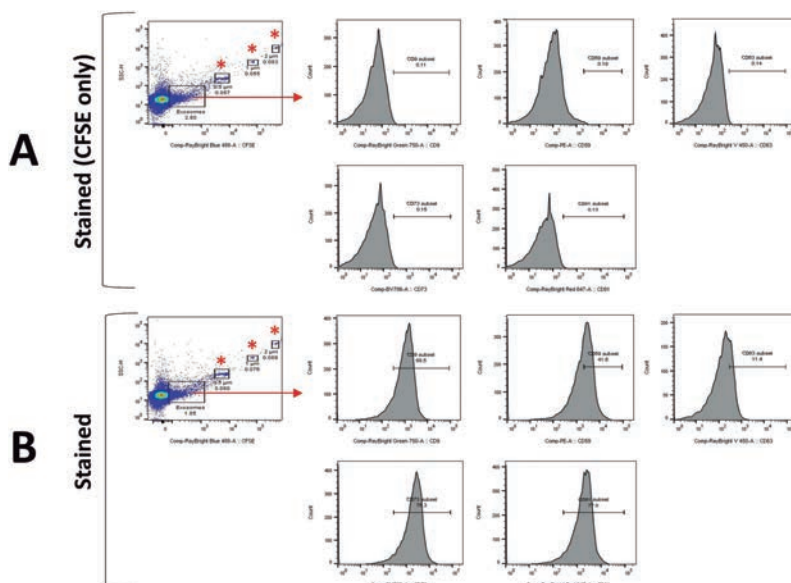


図2 カルボキシフルオレセインスクシンイミジルエステル (CFSE) で標識したエクソソームをエクソソームマーカーに対する各種マーカーで染色し、解析した。
サンプル：ヒト臍帯血から単離したエクソソーム
使用マーカー：CD9、CD59、CD63、CD73、CD81

A) CFSEのみで染色
B) CFSEおよびCD9、CD59、CD63、CD73、およびCD81を標的とする蛍光標識抗体で染色
※CFSEは、細胞内アミン化合物に結合する細胞透過性色素です。エクソソームとバックグラウンドノイズを区別するために使用されます。

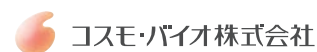
お見積もり・お問い合わせ先

本サービスを紹介するコスモ・バイオのWebより、お見積もりのご依頼を受け付けています。

ご質問・ご不明の点は創業・受託サービス部までお問い合わせください。

創業・受託サービス部 TEL：03-5632-9615 E-mail：jutaku_gr@cosmobio.co.jp

蛍光検出器 SMART FCCS



蛍光相関分光法、蛍光相互相関分光法を簡便に実現

『SMART FCCS』は、蛍光相関分光法 (FCS, Fluorescence Correlation Spectroscopy) または蛍光相互相関分光法 (FCCS, Fluorescence Cross Correlation Spectroscopy) という手法による解析を従来機や従来法に比べ簡便に実施できる装置で、蛍光染色試薬や蛍光標識抗体で標識した微粒子の濃度や大きさなどを測定できます。

従来、FCS解析やFCCS解析を行うためには、共焦点蛍光顕微鏡やフォトンカウンティングのための検出器、相関器とソフトウェアを組み合わせた、大型で非常に煩雑な操作を伴う装置が必要でした。本製品は、卓上のコンパクトなサイズとなっており、特許技術である蛍光相関分光装置^{※1}を光学系に搭載することで、従来の装置と比較して小型化および煩雑な作業をなくすことができ、さらに解析ソフトウェア^{※2}と高性能相関器とを一体化することにより、測定後すぐに結果を得ることができる解析機器となっています。

※1 国立大学法人北海道大学が保有する特許技術 (特許第6667868号)

※2 国立研究開発法人産業技術総合研究所で開発

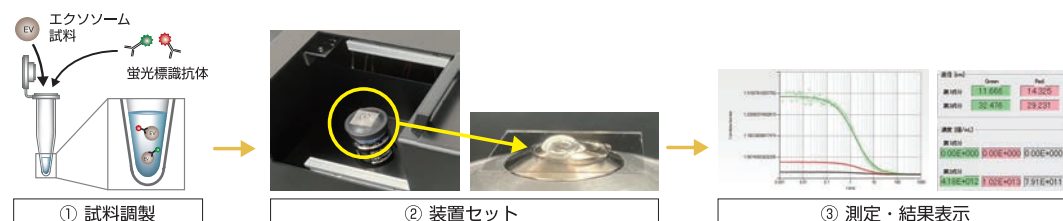


SMART FCCS

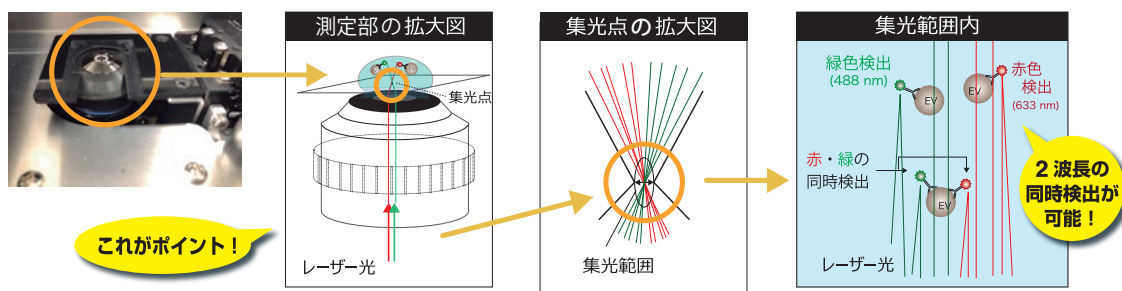
特長

- 1~200 nmの径の蛍光粒子を測定可能
- 2波長のレーザーを装備 (Ex. 488, 633 nm)
- 単色測定 (FCS)、二色測定 (FCCS) の両モードを搭載
- コスモ・バイオの各種エクソソーム抗体を使用して、FCS/FCCSによるエクソソームの定量解析が可能

測定手順



測定原理



Web検索 記事ID 44131

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 PMC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
SMART FCCS SYSTEM	FCCS01	1 system	¥6,500,000*	☉

20 mm コリメーター、20 倍対物レンズをご選択いただいた場合の希望販売価格です。

ご選択いただいたコリメーター、対物レンズの種類により価格が変動いたします。詳細は、コスモ・バイオの Web をご覧ください。

キャンペーン情報

キャンペーンの詳細はコスモ・バイオのWeb (<https://www.cosmobio.co.jp>) をご覧ください。

Proteintech社

メーカー略号 PGI

キャンペーン①

FlexAble 抗体標識キット特別割引キャンペーン

FlexAble 抗体標識キットは「非」共有結合性の「高親和性リンカー」を用いた新しいタイプの抗体標識キットです。

お手持ちの抗体をわずか10分で標識することが可能です。



キャンペーン②

HumanKine® 30% OFF キャンペーン

ヒト細胞 (HEK293細胞) で発現させたリコンビナントタンパク質 (組換えタンパク質) です。ヒト細胞を用いて発現されたタンパク質であり、翻訳後修飾や糖鎖付加が適切に行われ、優れた活性と安定性を示します。



期間 2023年9月1日(金)～11月30日(木)まで

コスモ・バイオ株式会社

メーカー略号 CPA

Proteintech社

メーカー略号 PGI

コラボでお得な
秋の抗体作製キャンペーン

キャンペーン期間中に抗体作製サービス(コスモ・バイオ)を12万円以上ご注文の方、全員にFlexAble 抗体標識キット(Proteintech社)をプレゼントいたします。

期間 2023年10月2日(月)～12月22日(金)まで

学会展示会出展のお知らせ

コスモ・バイオは、下記学会に出展予定です。

第10回日本細胞外小胞学会学術集会

日程：2023年10月23日(月)～10月24日(火)

場所：北海道大学学術交流会館

この度、コスモ・バイオがライフサイエンス研究者向け
オウンドメディアを開設しました！ライフ・サイエンス研究を
もっと豊かに、きっと笑顔に

Lab.First

[ラボ・ファースト]



スマホ閲覧にも対応！





人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社



proteintech®



人と科学のさらなる未来へ

コラボでお得な 秋の抗体作製キャンペーン

キャンペーン期間 2023年10月2日(月)～12月22日(金) キャンペーン番号 2311

キャン
ペーン
1

／コスモ・バイオ／

ポリクローナル抗体作製サービス を12万円以上※1でご注文の方、**全員** に
FlexAble 抗体標識キットを📺プレゼント!!※2

／プロテインテック／

「標識」と「中和」のシンプルなプロトコルで、迅速かつ簡単に抗体を
標識します。 **記事ID 44017**

※1：一度のご注文金額合計の希望販売価格（税抜）が対象になります。

※2：プレゼントは、サイズ：10 rxn、希望販売価格：¥22,000のキットとなります。

※3：キャンペーン期間中、お一人1回限りのプレゼントです。

コスモ・バイオで
作製した抗体を
蛍光標識して
使用してみませんか？



キャン
ペーン
2

ポリクローナル抗体作製サービス

**ファースト抗体
ファースト抗体プラスに
キャンペーン
特別パックが
登場!!**

ファースト抗体

ダブルで安心パック

2エピトープを抗原とした
免疫プラン（ファースト抗体）、
さらにはELISA測定やアフィニティー精製までが付いたお得なパック。

ダブルの時の希望販売価格
¥196,000/1件

キャンペーン中の参考価格
▶ ¥150,000/1件

ファースト抗体プラス

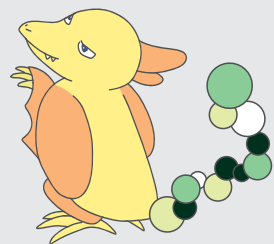
モノクロ移行パック

ファースト抗体プラスにリンパ球取得と
精製が付いたお得なパック。

希望販売価格
¥212,000/1件

キャンペーン中の参考価格
▶ ¥150,000/1件

どちらのバックも
15万円!!
フレキシブル抗体
標識キットも
プレゼント!!



人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

取扱店

お願い / 注意事項

記載の社名・商品名等の名称は、弊社または各社の商標または登録商標です。

【希望販売価格】 記載の希望販売価格は2023年10月1日現在の価格で、予告なく改定される場合があります。また、「希望販売価格」「キャンペーン中の参考価格」は参考価格であり、販売店様からの実際の販売価格ではございません。ご注文の際には販売店様へご確認くださいませ。表示価格に消費税は含まれておりません。

【使用範囲】 記載の商品およびサービスは全て、「研究用」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。

<https://www.cosmobio.co.jp/>



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

— 商品の価格・在庫・納期に関するお問い合わせ —
TEL: 03-5632-9630（受付時間 9:00～17:30）
FAX: 03-5632-9623

— 商品に関するお問い合わせ —
TEL: 03-5632-9610（受付時間 9:00～17:30）
FAX: 03-5632-9619

本社所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル

13826